

神戸市立北神区文化センター

<別紙－1> 対象施設・設備概要

<別紙－2> 法定資格者一覧

<別紙－3> 消耗品一覧表

<別紙－4> 法定点検及び定期点検業務一覧表

<別紙－5> 参考仕様書

機器一覧表(防災設備)

建物用途	1項一口 防火対象物				

設備名称	機器名称	仕様	数量	単位	備考
消火器	消火器	粉末10型	22	本	
	消火器	粉末50型	-	個	
消火栓	易操作性1号消火栓	埋込型	2	個	
	易操作性1号消火栓	埋込型 消火器ボックス付き	8	個	
	易操作性1号消火栓	露出型	-		
自動火災報知設備	受信機	P型1級受信盤	1	面	
	スポット型感知器	差動式2種 露出	128	個	
	スポット型感知器	差動式2種 防水			
	スポット型感知器	定温式1種 防水	29	個	
	スポット型感知器	定温式特種 防水			
	スポット型感知器	煙式2種 露出	-	個	
	スポット型感知器	煙式2種 埋込	-	個	
	煙感知器	光電式スポット型	54	個	
	煙感知器	光電式スポット型 埋込	-	個	
	感知器用点検ボックス		1	個	
	電鈴		10	個	
	表示灯		10	個	
	消火ポンプ起動押釦		10	個	
	常用電源	交流電源	1	組	
予備電源	内蔵型、蓄電池	1	組		
非常警報器具 (非常放送設備)	増幅器		1	式	<input type="checkbox"/> 自火報非連動 <input checked="" type="checkbox"/> 自火報連動
	スピーカー埋込・壁掛		82	個	
	遠隔操作器		1	個	
	常用電源	交流電源	1	組	
	予備電源	内蔵型、蓄電池	1	式	24V
誘導灯設備	誘導灯	避難口誘導灯(B級)	26	台	
	誘導灯	避難口誘導灯(C級)	4	台	
	誘導灯	通路誘導灯(B級)	9	台	
防排煙設備 及び 防火設備	連動制御盤		1	面	<input checked="" type="checkbox"/> 自火報受信機一体 <input type="checkbox"/> 別置
	防火扉		7	面	
	シャッター		6	台	
	ダンパー		-	台	
	排煙窓		3	台	
	自動ドア		4	台	
	連動煙感知器	光電式非蓄積型	10	個	
	手動起動装置		-	台	
	常用電源	交流電源	1	式	
予備電源	内蔵型、蓄電池	1	組	24V 3.5Ah	
非常電源 (自家発電設備)	ディーゼル発電機	220V 31.5kVA	1	台	発電機室
	燃料タンク	ディーゼル軽油 28L	1	台	
	始動用電池	12V24VAh	1	式	
非常用の照明装置	非常照明	蓄電池内蔵型	1	式	

北神区文化センター 機器リスト

機器番	機器・器具名	仕様・能力等	数量	単位	備考
衛生器具					
C-1	洋風便器	C480N/TCF581MR	7	組	
C-2	洋風便器	C480N/TCF581WR	16	組	
C-3	洋風便器	C480N/TC291	2	組	
C-4	洋風便器	C480S/TCF4321V81	2	組	
C-5	洋風便器	C480S/TCF4321V81	4	組	
U-1	小便器	UFS800CE	12	組	
L-2	アンダーカウンター式洗面器	L520/TEN40ABX	7	組	
L-3	はめ込み角型洗面器	L350CM/TLHG31	3	組	
L-4	洗面器	L270D/TEL77GRX	6	組	
L-5	手洗器	LSJ570APF	2	組	
L-6	手洗器	LSE570APF	6	組	
SK-1	掃除流し	SK500	4	組	
SK-2	汚物流し	UAS64L/RN	2	組	
HD-1	ハンドドライヤー	TYC400WS	2	組	
L-1	カウンター一体洗面器(金具類)	TEN40ABX,T6PCM3,TS127BMS	12	組	
	シングルバー混合栓	TKW31PR	7	個	
	止水栓	TL340C9U	14	個	
	サーモスタットシャワー金具	TMF40WFN	2	個	
	横形泡沫自在水栓	T131S13	1	個	
	横形泡沫自在水栓	T131AS13	6	個	
	キー式横水栓	T26KNH13	1	個	
	止水栓	T4AU	6	個	
	ビニル水栓柱<材>	13mm L=900	1	本	
排水設備					
PT-1	フラスターラップ	配管接続床置型 50A	2	個	
給湯設備					
WHG-1	WHG-1 ガス瞬間湯沸器	屋外壁掛型 能力32号 付属品共	1	台	
WHG-2	ガス瞬間湯沸器	屋内壁掛型 元止式 能力5号 付属品共	5	台	
WHG-3	床暖房装置	屋内壁掛型 能力24号 付属品共	1	台	
WHE-1	貯湯式電気温水器	床置き式台下設置(飲用・洗い物用) 20L 付属品共	1	台	
消火設備					

北神区文化センター 機器リスト

PFU-1	屋内消火栓ポンプユニット	65φ×300L/min×65m ×7.5kw (3φ200v) 制御盤他付属品共	1	台	
TF-1	消火用補給水槽	ステンス鋼板製一体型 有効0.5m ³ (800×800×1000H) 架台他付属品共	1	台	
	易操作性1号消火栓箱(総合形) 埋込形	HB-1A	2	組	
	消火器箱併設形易操作性1号消火栓箱 埋込形	HB-1AS	8	組	
	易操作性1号消火栓箱(総合形) 露出形	HB-1B	2	組	
空調調和設備					
	空冷ヒートポンプモジュールチラー	高効率型 冷凍能力:85KW 加熱能力85KW (×3モジュール) 付属品共	1	組	
PCH-1	冷温水ポンプ	ラインポンプ 244L/min×20m×2.2kw(3φ200v) 付属品共	3	台	
PU-1 受	受水タンク付小型給水ポンプユニット	FRP又は高密度ポリエチレン製受水タンク付水道加圧装置 受水槽:500L ポンプ:5L×20m 付属品共	1	台	
TE-1 膨	膨張タンク	SUS製一体型 耐震1.5G 有効0.5m ³ (800×800×1000H) 付属品共	1	台	
ACU-1	ユニット型空気調和機	水平型 冷房:60.4kw 暖房:33.1kw SA:12,810m ³ /h 付属品共	1	台	
ACU-2	ユニット型空気調和機	水平型 冷房:161.1kw暖房82.3kw SA:24,480m ³ /h 付属品共	1	台	
GHP-1	カストロポンプパッケージ型空気調和機(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:45.0kw 暖房:50.0kw 付属品共	1	台	冷暖フリー
GHP-1A	" (屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:4.5kw 暖房:5.3kw 付属品共	2	台	
GHP-1B	" (屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:2.8kw 暖房:3.4kw 付属品共	1	台	
GHP-1C	" (屋内機)	天井カセット型(CK-1) 冷房:2.8kw 暖房:3.4kw 付属品共	1	台	
GHP-1D	" (屋内機)	天井隠蔽型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	3	台	
GHP-2	カストロポンプパッケージ型空気調和機(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:56.0kw 暖房:63.0kw 付属品共	1	台	
GHP-2A	" (屋内機)	天井隠蔽型(CID) 冷房:9.0kw 暖房:10.6kw 付属品共	3	台	
GHP-2B	" (屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	2	台	
GHP-3	カストロポンプパッケージ型空気調和機(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:45.0kw 暖房:50.0kw 付属品共	1	台	冷暖フリー
GHP-3A	" (屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:4.5kw 暖房:5.3kw 付属品共	2	台	
GHP-3B	" (屋内機)	天井カセット型(CK-1) 冷房:3.6kw 暖房:4.2kw 付属品共	1	台	

北神区文化センター 機器リスト

GHP-3C	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:5.6kw 暖房:6.7kw 付属品共	2	台	
GHP-3D	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	1	台	
GHP-3E	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:5.6kw 暖房:6.7kw 付属品共	1	台	
GHP-4	カストロップパッケージ型空気調和機	(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:56.0kw 暖房:63.0kw 付属品共	1	台	
GHP-4A	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	3	台	
GHP-4B	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:8.0kw 暖房:9.5kw 付属品共	3	台	
GHP-5	カストロップパッケージ型空気調和機	(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:56.0kw 暖房:63.0kw 付属品共	1	台	冷暖フリー
GHP-5A	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	1	台	
GHP-5B	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:8.0kw 暖房:9.5kw 付属品共	1	台	
GHP-5C	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:8.0kw 暖房:9.5kw 付属品共	1	台	
GHP-5D	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:5.6kw 暖房:6.7kw 付属品共	2	台	
GHP-5E	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:8.0kw 暖房:9.5kw 付属品共	1	台	
GHP-6	カストロップパッケージ型空気調和機	(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:45.0kw*2 暖房:50.0kw*2 付属品共	1	台	にこマルチ
GHP-6A	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:5.6kw 暖房:6.7kw 付属品共	4	台	
GHP-6B	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:5.6kw 暖房:6.7kw 付属品共	2	台	
GHP-6C	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:5.6kw 暖房:6.7kw 付属品共	2	台	
GHP-6D	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:4.5kw 暖房:5.3kw 付属品共	4	台	
GHP-7E	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-1) 冷房:2.8kw 暖房:3.4kw 付属品共	1	台	
GHP-7	カストロップパッケージ型空気調和機	(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:56.0kw 暖房:63.0kw 付属品共	1	台	
GHP-7A	"	(屋内機)	壁ビルトイン型(外気処理) 冷房:14.0kw 暖房:10.7kw 付属品共	1	台	
GHP-7B	"	(屋内機)	壁ビルトイン型(外気処理) 冷房:22.4kw 暖房:17.1kw 付属品共	1	台	
GHP-7C	"	(屋内機)	壁ビルトイン型(外気処理) 冷房:22.4kw 暖房:17.1kw 付属品共	1	台	
GHP-8	カストロップパッケージ型空気調和機	(屋外機)	ビル用マルチ 冷房:45.0kw 暖房:50.0kw 付属品共	1	台	冷暖フリー
GHP-8A	"	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	1	台	

北神区文化センター 機器リスト

GHP-8B	〃	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:8.0kw 暖房:9.5kw 付属品共	2	台	
GHP-8C	〃	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:7.1kw 暖房:8.5kw 付属品共	1	台	
GHP-8D	〃	(屋内機)	天井カセット型(CK-4) 冷房:4.5kw 暖房:5.3kw 付属品共	1	台	
GHP-RC	集中リモコン		GHP系統	1	個	
	手元リモコン		GHP系統	27	個	
ACP-1	空冷ヒートポンプハッケージ型空気調和機(シ)		壁掛型(WR) 冷房:3.6kw 暖房:4.0kw 付属品共	1	台	
ACP-2	空冷ヒートポンプハッケージ型空気調和機(シ)		天井カセット型(CK-1) 冷房:3.6kw 暖房:4.0kw 付属品共	1	台	
ACP-3	空冷ヒートポンプハッケージ型空気調和機(シ)		天井カセット型(CK-1) 冷房:7.1kw 暖房:8.0kw 付属品共	2	台	
SSA-101	サイリサ-		ACU-1 SA 300RSS-R-2100 2M	1	台	
SSA-102	サイリサ-		ACU-1 SA 425RSS-R-2700 2M	1	台	
SRA-101	サイリサ-		ACU-1 RA 425RSS-R-2700 2M	1	台	
SRA-102	サイリサ-		ACU-1 RA 300RSS-R-2100 2M	1	台	
SSA-201	サイリサ-		ACU-2 SA 500RSS-Q-2700 1M	1	台	
SSA-202	サイリサ-		ACU-2 SA 325RSS-R-2100 2M	1	台	
SSA-203	サイリサ-		ACU-2 SA 500RSS-R-2700 3M	1	台	
SRA-201	サイリサ-		ACU-2 RA 500RSS-R-2700 3M	1	台	
SRA-202	サイリサ-		ACU-2 RA 325RSS-R-2100 2M	1	台	
DSC-101	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-102	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-103	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-201	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-202	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-203	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-204	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	2	台	
HEU-201	全熱交換ユニット		天井カセット型 100φ × 100m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-301	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-302	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	2	台	
DSC-303	調湿外気処理機		天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	

北神区文化センター 機器リスト

DSC-304	調湿外気処理機	天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
DSC-305	調湿外気処理機	天井隠蔽型 200φ × 500m ³ /h 付属品共	1	台	
HEU-301	全熱交換ユニット	天井カセット型 150φ × 160m ³ /h 付属品共	1	台	
FS-101	給気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 床置型 #1・3/4 × 2120m ³ /h 付属品共	1	台	
FS-201	給気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #2 × 3150m ³ /h 付属品共	1	台	
FS-301	給気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/2 × 920m ³ /h 付属品共	1	台	
FS-302	給気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #3 × 6930m ³ /h 付属品共	1	台	
FS-303	給気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #2・1/2 × 4710m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-101	排気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #1・3/4 × 2120m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-102	FE-102 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/4 × 490m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-103	FE-103 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/4 × 300m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-104	FE-104 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/2 × 1400m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-105	FE-105 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/2 × 1080m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-106	FE-106 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/4 × 530m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-201	FE-201 排気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #1・3/4 × 2760m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-202	FE-202 排気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #1・1/2 × 1680m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-203	FE-203 排気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #2 × 3150m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-204	FE-204 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/2 × 1140m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-301	FE-301 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/2 × 920m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-302	FE-302 排気用送風機	消音ホース付片吸込シロッコファン 天吊型 #3 × 6930m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-303	FE-303 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/4 × 760m ³ /h 付属品共	1	台	
FE-304	FE-304 排気用送風機	消音ホース付送風機 #1・1/2 × 1140m ³ /h 付属品共	1	台	

北神区文化センター 機器リスト

FV-101	FV-101 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×400m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-102	FV-102 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×160m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-103	FV-103 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×400m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-104	FV-104 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×170m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-105	FV-105 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×230m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-106	FV-106 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×60m ³ /h 付属品共	2	台	
FV-107	FV-107 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×50m ³ /h 付属品共	2	台	
FV-108	FV-108 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×340m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-109	FV-109 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×400m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-110	FV-110 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×100m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-201	FV-201 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×150m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-202	FV-202 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×400m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-203	FV-203 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×180m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-204	FV-204 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×130m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-205	FV-205 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×210m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-206	FV-206 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×120m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-207	FV-207 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×60m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-301	FV-301 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×150m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-302	FV-302 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×400m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-303	FV-303 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×90m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-304	FV-304 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×130m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-305	FV-305 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×130m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-306	FV-306 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×400m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-307	FV-307 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×280m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-308	FV-308 排気用送風機	天井埋込型換気扇 150φ×160m ³ /h 付属品共	1	台	
FV-309	FV-309 排気用送風機	天井埋込型換気扇 100φ×60m ³ /h 付属品共	1	台	
FU-1	フィルターユニット	床置タ ^ラ 外接続型 風量:2120m ³ /h フィルター:パ ^ル ル フィルター	1	台	
SSA-3	サイレンサー	FS-101 0A 400RSS-Q-2100 1M	1	台	
SRA-3	サイレンサー	FE-104 EA 400RSS-Q-2100 1M	1	台	
自動制御設備					
	集中監視盤		1	面	
2CP-1	自動制御盤	リモートユニット	1	面	
2CP-2	自動制御盤	リモートユニット	1	面	

北神区文化センター 機器リスト

	自動制御機器		1	式	
--	--------	--	---	---	--

別紙 1 対象施設・設備概要

【施設】

敷地、建築物、その他構造物の内容

1. 施設名称 北神区文化センター
2. 住所 神戸市北区藤原台中町1丁目3番3号
3. 用途地域、防火準防火地域等 近隣商業施設、防火指定なし
4. 敷地面積 8,999.96 m²
5. 建築物（棟毎）
 - 1) 構造・規模 RC造 地下1階地上3階建
 - 2) 建築面積 2,132.06 m²
 - 3) 延床面積 4,031.45 m²（建築基準上）
6. その他構造物等
（門扉、塀、擁壁、植栽、その他屋外に附帯する構造物）
塀、擁壁、植栽（壁面、屋上緑化有）、市章旗他揚柱、懸垂幕昇降装置
ゴミ置場、バイク置場、駐輪場（2棟）、身障用駐車上、屋外駐車場
（特殊構造物）

【設備】

1. 機器一覧表（防災設備）
2. 機器一覧表（電気設備）
3. 機器一覧表（機械設備）

各表記載の対象施設・設備の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

<別紙-2>法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	必要資格
防火管理者	消防法	○
	消防法	-
危険物取扱者	消防法	-
電気主任技術者	電気事業法 ※「外部選任」又は「外部委託」による配置を可とする。	○
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	○
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	-
エネルギー管理員又はエネルギー管理士	エネルギーの使用の合理化に関する法律	-

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

[凡例]

(○)で示す資格については、選任が必要である。

(-)で示す資格については、選任は不要である。

(※)で示す資格については、法令上の配置は不要であるが、本施設の維持管理を実施するに当たり必要な資格とする。

別紙3 消耗品一覧表

【消耗品一覧表】

- ・ 各種燃料及び潤滑油、蓄電池用精製水
- ・ 管球類、ヒューズ
- ・ 空調・換気用フィルター類
- ・ Vベルト、パッキン類、温度計、圧力計
- ・ 各種薬品類（水処理薬品、残留塩素用試薬、ボイラ用薬剤、殺虫剤等）
- ・ ウェス、潤滑油、グリス、スムーサー、刷毛、接着剤
- ・ 記録紙、点検用紙、コピー用紙、記録用メディア、プリンター用インク・トナー、乾電池等
- ・ 防塵マスク、防塵眼鏡、軍手等
- ・ 配管材、継手、各種ねじ類、フランジパッキン、シール材、ホースバンド、ビニルテープ、接着剤等
- ・ 箒、塵取、バケツ、ホース、雑巾、ラバーカップ、ごみ袋等
- ・ その他

※ 消耗品について疑義が生じた場合、市と協議の上決定する。

別紙4 法令点検及び定期点検業務一覧表

該当項目	点検項目	周期
法令点検		
1	公共建築物定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/1年 (防火) 1回/1年
2	消防設備点検	機器点検：1回/6月 総合点検：1回/1年
3	消防設備耐圧試験	1回/3年
4	防火対象物定期点検	1回/年
5	受変電設備点検	※4
6	自家発電設備点検	※4
7	昇降機設備点検 (定期検査含む)	1回/月 (定期検査1回/年)
8	空気環境測定	1回/2ヶ月
9	飲料水水質検査	2回/年
10	フロン改正法に伴う定期点検	法令による
11	フロン改正法に伴う簡易点検	法令による
定期点検		
1	電話交換機	別紙5参照
2	ユニット型空気調和器保守点検	※5
3	ガスヒートポンプパッケージエアコン保守点検	※5
4	空冷ヒートポンプモジュールクーラー保守点検	2回/年
5	ポンプ及び送風機類点検	1回/年
6	自動制御設備定期点検	2回/年
7	自動ドア設備点検	別紙5参照
8	空調機用フィルター交換及び清掃	※5
9	舞台照明設備保守点検	別紙5参照
10	舞台音響設備保守点検	別紙5参照
11	舞台吊物保守点検	別紙5参照
12	電動式移動観覧席保守点検	別紙5参照
13	駐車場管制設備点検	別紙5参照
14	太陽光発電設備点検	別紙5参照

【注記】

- ※1 「特定建築物等定期点検業務基準（最新版を適用）」（一般財団法人 日本建築防災協会 発行）による。
- ※2 「建築設備定期検査業務基準書（最新版を適用）」（一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 発行）による。
- ※3 「防火設備定期検査業務基準（最新版を適用）」（一般財団法人 日本建築防災協会 発行）による。
- ※4 点検周期については、保安規程による。ただし、停電を伴う精密点検は年1回とする。
- ※5 点検周期については、特記がある場合を除き、
「建築保全業務共通仕様書（最新版を適用）」（一般財団法人 建築保全センター 発行）による。
- ※6 自家発電設備の点検においては、法令に基づき必要に応じて実負荷運転を行うこと。

舞台照明設備保守点検仕様書

1. 総 則

本仕様書は、舞台照明設備保守点検業務 に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙「点検対象設備及び点検項目」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙「点検対象設備及び点検項目」について年1回定期点検を実施すること。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

舞 台 音 響 設 備 保 守 点 検 仕 様 書

1. 総 則

本仕様書は、音響設備保守点検業務に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 委託業務対象機器

別紙1「対象機器一覧」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙2「保守点検内容」に基づき年2回定期点検を実施すること。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を行い原因を追及し正常な運転を確保すること。

保守点検内容
音響調整卓

別紙2

〔動作・測定点検〕

(1)	デジタルミキサ	動作、聴感、測定（周波数特性・歪率・S/N比）、
(2)	デジタルサブミキサ（下手袖）	データ、清掃

機器収容架

〔動作点検〕

(1)	入出力パッチパネル	動作（導通）、外観機能点検、清掃
(2)	録音再生調整卓	動作、機能・設定、清掃
(3)	デジタルシグナルプロセッサ	動作、機能・設定、清掃
(4)	電力増幅器	動作、聴感、測定（周波数特性・歪率・S/N比）、データ、清掃

コンセント盤

(1)	下手袖コンセント盤	動作（導通）、外観機能点検、清掃
(2)	上手袖コンセント盤	動作（導通）、外観機能点検、清掃

スピーカー類

〔動作点検〕

(1)	スピーカーシステム	総合動作、聴感
-----	-----------	---------

録再生機器

〔動作点検〕

(1)	CDプレーヤー	動作、聴感、機能・設定、清掃
(2)	カセットデッキ	動作、聴感、機能・設定、清掃
(3)	DATプレーヤーなし	動作、聴感、機能・設定、清掃

マイクロフォン類

〔動作点検〕

(1)	ダイナミックマイク	動作、聴感
(2)	コンデンサマイク	動作、聴感
(3)	ワイヤレスマイク	動作、聴感

ワイヤレスシステム

〔動作点検〕

(1)	マイクロフォン	動作、聴感
(2)	受信機	動作、聴感
(3)	アンテナ	総合動作

インターカム

〔動作点検〕

(1)	メインステーション	総合動作、聴感
(2)	スピーカーステーション	総合動作、聴感
(3)	ベルトパック	総合動作
(4)	ヘッドセット	総合動作

映像表示系

〔動作点検〕

(1)	プロジェクタ	総合動作、目視
(2)	スクリーン	総合動作、目視
(3)	BD/HDDレコーダ	総合動作、聴感、目視
(4)	カラーモニタ	総合動作、目視

舞台吊物設備保守点検仕様書

1. 総則

本仕様書は、舞台吊物設備保守点検業務に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙1「対象機器一覧」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙2「保守点検内容」に基づき年4回定期点検を実施すること。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

4. 部品の耐用年数

別紙3「部品の耐用年数について」参照

別紙1 対象機器一覧

吊物装置	方 式
シーリングライトボタン	電動昇降ワイヤ巻取式
プロセニウムライトボタン	電動昇降ワイヤ巻取式
東西ボタン（１） [上手]	電動昇降ワイヤ巻取式
東西ボタン（２） [下手]	電動昇降ワイヤ巻取式
サスペンションライトボタン（１）	電動昇降ワイヤ巻取式
サスペンションライトボタン（２）	電動昇降ワイヤ巻取式
アップーホリゾントライトボタン	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（１） [一文字幕－１]	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（２）	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（３） [一文字幕－２、袖幕－１]	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（４）	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（５） [着脱式 巻取スクリーン]	電動ドラム巻取式
美術ボタン（６）	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（７） [一文字幕－３、袖幕－２]	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（８）	電動昇降ワイヤ巻取式
美術ボタン（９） [ホリゾン幕]	電動昇降ワイヤ巻取式
巻取りホリゾン幕 [床下収納]	スプリング巻取式
引割幕	固定吊・電動開閉式
三ツ折緞帳	電動昇降ワイヤ巻取式
袖扉（１） [上手]	手動旋回式
袖扉（２） [下手]	手動旋回式

反射板装置	
浮雲天井	電動昇降ワイヤ巻取式
側面反射板（１） [下手・小]	手動旋回式
側面反射板（２） [下手・大]	手動旋回式
側面反射板（３） [上手・小]	手動旋回式

操作・制御盤	
舞台吊物装置制御盤	
吊物機構操作盤	

別紙2 保守点検内容

1. 吊物設備

- (1) ワイヤロープ
 - ・各滑車間、吊パイプ間の状態の良否
 - ・吊パイプ、ワイヤ巻取りドラムの状態の良否
 - ・ワイヤロープの素線の切断、径の減少、キック、形崩れ、腐食の有無の点検
 - ・ワイヤロープの摩損状態の有無
 - ・伸び、吊り下げ状態の良否
 - ・ワイヤロープの先端及び終端止め金具の締め付け点検
 - ・ワイヤロープのテンション調整
- (2) 各滑車
 - ・各滑車の状態の良否
 - ・各滑車の欠損、亀裂、摩耗の有無、回転状態及び給油状態の点検
 - ・取付状態の良否、滑車とワイヤ芯のずれの有無
 - ・滑車の回転状態及び給油状態の点検
 - ・回転時の異音の有無
 - ・ワイヤロープのかかり度の点検調整
- (3) 吊パイプ及び幕地
 - ・吊荷重は許容内で分布されているかの状態の良否
 - ・吊り込まれる重量の確認、落下防止は充分か状態の良否
 - ・吊パイプ状態の良否
 - ・吊パイプとワイヤの接続状態の良否
 - ・パイプのジョイント曲りの有無
 - ・各幕布地の損傷の有無
 - ・各幕布地のレベル調整
- (4) 電動機
 - ・運転状態の良否
 - ・取付状態の良否
 - ・本体の発熱及び異音、異臭の有無
 - ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
 - ・カップリングの傷及びゆるみの有無
- (5) 制動機
 - ・取付状態の良否
 - ・作動状態、作動量と作動感度の良否
 - ・滑動部の摩耗、給油状態の良否
- (6) 減速機
 - ・取付状態の良否
 - ・油量及び成分の良否（補給含む）
 - ・回転作動状態の良否
 - ・歯車の摩耗状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
 - ・ギヤ関係のギャップ及び砲金の損傷の有無
 - ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
 - ・油漏れ及び各パッキン、オイルシールの劣化度の点検
 - ・マシンビームの傷及び、損傷の有無
 - ・ギヤオイルの粘着度の点検
 - ・ワイヤロープ巻取りドラムの溝及び、本体損傷、傷の有無

- (7) 減速装置、チェーン、ホイール、プーリー、歯車
 - ・キーのセット、亀裂の良否
 - ・油量及び成分、状態の良否
 - ・回転作動状態、清掃状態の良否
 - ・歯車、鎖車の摩耗状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否

- (8) 巻取りドラム
 - ・取付状態の良否、破損、主索とのすべりの有無
 - ・引き止め金具の状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
 - ・溝部の摩耗状態の良否

- (9) 受電盤、制御盤
 - ・取付状態の良否、加熱などの発生のないこと
 - ・雨水、漏水等の侵入形跡、結露が無い点検
 - ・制御器等の取付状態、リレー、スイッチ作動状態の良否
 - ・制御盤各リレーの接触及び動作の点検
 - ・制御盤内各ヒューズの点検
 - ・端子盤各押釦表示ランプの作動テスト及び接点ギャップの有無
 - ・端子盤のビス等ゆるみの有無

- (10) 操作盤
 - ・スイッチ類の破損、取付状態の良否
 - ・ランプの球切れ、緩み等、取付状態の良否
 - ・安全関係釦、スイッチの作動の良否
 - ・配線のはずれ、ネジの緩み防止の状態の良否
 - ・内外部清掃、内外塗装のはがれの有無

- (11) 上・下限スイッチ類
 - ・取付状態、作動状態の良否
 - ・停止精度、確認位置等、再調整の必要の有無
 - ・ファイナルスイッチ、突上げ防止スイッチ類の作動状態の良否

- (12) その他
 - ・全般的な給油及び清掃、調整ボルトナット類の締付作業
 - ・点検日にホール担当者から吊物装置に対して指摘された簡単な作業

別紙3 部品の耐用年数について

各機器の耐用年数は、使用頻度や環境によって異なる場合があるが概ね下表のとおり

滑車・ドラム	10年以上	溝の摩耗状態点検
ブレーキ	7年	ブレーキシューは、3年で交換
軸受(ヒールブロック)	10年	グリースは半年毎に注油
ギヤオイル	1年	ウォームギヤケース内
スパーギヤ	10年	毎年グリースは注油
チェーン	10年	
ワイヤーロープ	5～7年	
リミットスイッチ	10年	6ヶ月毎に作動状態をチェックする。
ブレーカー	10年	
マグネット	10年	
DC電源	10年	
シーケンサー	10年	
リレー	4年～6年	
スイッチ	4年～6年	

電動式移動観覧席保守点検仕様書

1. 総 則

本仕様書は、電動式移動観覧席保守点検業務に関し、その適正を期する為に必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

機器名 (コトブキ(株)製)		
電動式移動観覧席	R C S - 3 2 0 2	234 席(10段 9列)

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙1「保守点検項目」に基づき、年1回定期点検を実施すること。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

別紙1 保守点検項目

1. 本体外観点検
 - ・ 支柱、貫材、ブレーシング、ローラーカバーその他構造部材の変形・損傷の確認
 - ・ 椅子、踏み板、幕板、手摺りの損傷の確認
2. 組立接合部点検
 - ・ 各部材の接合部のボルト、ナット、ピン類等の脱落、緩みの確認
3. 操作用スイッチ点検
 - ・ スイッチ接点の損傷の確認
 - ・ 本体との接合部、コネクタ、ケーブル、スイッチボックスの損傷の確認
 - ・ 前進、後退、非常停止の各スイッチの機能異常の確認
4. 制御装置点検
 - ・ 制御盤内の各装置の損傷の確認
 - ・ 各リミットスイッチ等、自動制御部品の損傷の確認
 - ・ 引き出し及び収納時に所定位置に自動停止するか確認
5. 駆動装置点検
 - ・ モーター、ギアボックス、その他駆動部品の損傷の確認
 - ・ モーター、ギアボックス、その他駆動部品の固定ボルト・ナットの緩みの確認
 - ・ 作動中モーターに異常な発熱が無い、異常音が無いの確認
6. 起立装置点検
 - ・ 椅子の起立、収納の動作が確実かつ円滑に連動しているか確認
 - ・ 椅子の起立伝導部品に適正な間隙があるか確認
7. 配線ケーブル点検
 - ・ 配線ケーブル及び結線部の損傷の確認
8. 絶縁テスト
 - ・ 制御盤、モーター部の絶縁性の確認

電話交換設備保守点検業務仕様書

1. 総 則

本仕様書は、電話交換設備保守点検業務に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙1「対象機器一覧」参照

3. 業務内容

定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙2「点検項目」に基づき年2回定期点検を実施すること。

【別紙 1】

「対象機器一覧」

対象機器	数量
電子交換機	一式
電源装置	一式
多機能電話機	39台
一般内線電話機	1台

1. 外観点検

- (1) 装置架及び各部の汚損、損傷、腐食等の有無。
- (2) 装置架及び各部の緩みの有無。
- (3) 固定金具の劣化、固定ボルト等の緩みの有無。
- (4) エアフィルタの汚れ、目詰まり等の有無。
- (5) 各部品、プリント基板、配線等の汚損、損傷、加熱、変色等の有無。

2. 機能点検

中央処理系

- (1) 系が二重化されている機種の場合には、系の手動切り替えスイッチ、またはコマンドによりCPUのACT→SBYおよびSBY→ACTと切り替わること。
- (2) 障害表示試験は、システムの稼動に影響しない範囲の擬似障害（ファンアラーム。試験電話機のロックアウト等）を発生させ、警報表示及び障害情報を確認。
- (3) メモリー及びハード時計のメモリアップ電池の出力テストポイントを有する場合には、出力が正常であること。

通話系

- (1) 可聴信号試験は、電話機より各種機能接続を行い、各種可聴信号を確認。
- (2) 局線表示盤試験は、通話中のランプ点灯状態を確認。
- (3) 局線トランク試験は継ぎによる。
全局線（専用線を含む）の発信接続を行い、誤接続の有無及び通話品質を確認。
全局線（専用線を含む）の着信接続を行い、応答を確認。
- (4) ページング試験は、内線電話機より特番をダイヤルし、ページングトランクの補足、呼び出し音声の状態を確認。
- (5) 会議通話試験は、内線電話機より特番をダイヤルし、会議トランクの補足、機能確認及び通話品質を確認。
- (6) ポケベル試験は、内線電話機より特番をダイヤルし、ポケベル装置の補足及び呼び出し機能を確認。
- (7) 各種音声ガイダンスの通話品質を確認
- (8) 押ボタン電話機等により発信し、誤接続の有無を確認。
- (9) ファンの入力電圧、センサ動作、回転状況が正常か確認。

3. 電源装置

- (1) 電源部(整流装置)の充電状態を点検。
- (2) 蓄電池の損傷、漏液、汚損等の有無。
- (3) 交換機内部電源にテストポイントを有する場合には、電圧を確認。

4. 入出力装置

- (1) 保守コンソール試験を次により行う。自己診断機能がある場合は当該手順に基づき点検する。

保守コンソールが印字機能を有する場合には任意コマンドを投入し、出力メッセージの印字状態を確認。

キーボードの汚れ及びランプの点灯状態を確認。

ディスプレイの汚れ及び表示状態を確認。

- (2) 通話料金管理機能の動作確認。

- (3) 補助記憶装置としてFDD等を装備している機種の場合には、FDD等の試験はTESTコマンドを投入し動作を確認。また新しいファイルを挿入し、ライトコマンドを投入して動作を確認。

5. 付属機器等

- (1) MDF等の各端子の取り付け状態の点検。

- (2) 内線電話機の試験は試験内線より発信接続を行い。誤接続の有無及び通話品質の確認。

また試験内線への着信接続を行い着信音、鳴動及び応答確認を行う。

- (3) 多機能電話の試験は下記による。

試験多機能電話機より発信接続を行い。誤接続の有無及び通話品質の確認を行う。

また試験多機能内線への着信接続を行い、着信音、鳴動及び応答確認を行う。

試験多機能電話機でファンクションキー、ダイヤルキーの操作状態及び各機能の試験を行い、機能を確認するとともに表示の確認を行う。

6. 運転環境

保守コンソールで障害ロギングを出力・分析する。

7. 設置環境

- (1) 交換機室の温度、湿度等の規定が範囲内であること。
- (2) 異常音及び異臭の有無を点検。

自動ドア設備点検仕様書

1. 総 則

本仕様書は、自動ドア設備点検業務に関し、その適正を期する為に必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器及び点検内容

対象機器

- ア. ドアエンジン装置（本体）
- イ. ドアエンジン動力部装置
- ウ. ドアエンジン制御部装置
- エ. ドアエンジン操作スイッチ及び制御スイッチ

点検内容

- ア. 定期保守点検項目
 - a. ドアエンジン装置各部の点検及び調整
 - b. ドアエンジン開閉速度、クッション作動の異常有無の点検及び調整
 - c. ドアエンジン装置の電気回路の異常有無の点検及び調整
 - d. オイルもれの有無点検及び調整
 - e. オイル不足、潤滑油不足の点検及び補充
 - f. ドアが当たっていないか、摺れていないか点検整備
 - g. 消耗度の甚しい部分はないか点検
 - h. その他の点検及び調整
- イ. オンコール対応

点検対象の自動ドアに不具合が発生した場合は、施設管理者からの求めに応じ速やかに当該自動ドアの修理等の対応を行うこと。

3. 点検回数

年4回定期点検を実施し、各回の経過期間は概ね等間隔で行うこと。

パーキングシステム作業報告書

納入先		機種システム				対応区分	定期・緊急・都度	保守契約	有・無	費用	有償・無償	
点検項目						点検項目						
発券機 / 読取機	発券動作					カーゲート	カーゲートの自動開閉動作					
	駐車券印字動作						カーゲートの手動開閉動作					
	カード読取、書込動作						バーキャッチャーの動作					
	廃券処理動作					フラップ	フラップの自動上下動作					
	シャッターの開閉動作						フラップの手動上下動作					
	各種LED及び表示機能						ロック装置の自動開閉動作					
精算機 / 販売機	精算動作					ロック装置	ロック装置の手動開閉動作					
	カード読取、印字動作						IF盤の動作					
	シャッターの開閉動作						通信装置	PCの状態				
	コイン読取、払出動作					MLCの動作						
	紙幣読取及び金庫収納動作					管制装置		監視盤の動作				
	紙幣払出動作							制御盤の動作				
	各スイッチ動作					その他周辺機器						
	操作パネル機能											
	各種LED及び表示機能											
	レシートプリンター動作											
車両検知	ジャーナルプリンター動作											
	車両感知センサー類の動作											
センサー類、ループコイルの状態												

使用部品名	部番	貸与品	数量	シリアル No. / 管理 No.
	<input type="checkbox"/> 取付	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 交換前	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 取付	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 交換前	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 取付	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 交換前	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 取付	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 交換前	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 取付	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 交換前	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 取付	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 交換前	<input type="checkbox"/>		

【記載】 現象・原因・処置・点検内容・連絡内容を明確に記入

.....

.....

.....

.....

.....

作業実施日 年 月 日/開始 : ~ 終了 : 担当店 担当者 人

調整.....T, 交換.....X, 清掃.....C, 注油...../ , 異常なし.....√, 記載欄をご覧ください.....※ 受付No.

尚、仕様がない、あるいは該当しない項目は空白とする。

駐車券発行機 (T D)

1. 概要

- 1.1) 駐車場入口に設置し利用者に対し駐車券を発行します。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で、押ボタン操作により駐車券が発行されます。
- 1.2) 駐車券発行時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送（満車時は満車案内放送）を行います。また案内放送は駐車券抜き取り又は設定回数終了後に自動的に停止します。
- 1.3) 駐車券は磁気ストライプ紙を使用し、機械番号・入場番号・料金種別・入場年月日時分が印字されます。
- 1.4) 定期券読取りによる定期車両の入場管理が可能です。発券方法は押ボタン操作とし、ボタン操作する前に駐車券発行口で定期券を読取らせます。
- 1.5) カーゲートと連動し、駐車場入口の無人制御を行います。
- 1.6) 駐車券発行後、券を抜き取らずに車両が後退した場合は発行された駐車券を本体内に取込みます。(廃券処理)

2. 定格

- 2.1) 電 源 AC100V ± 10% 50/60Hz (D 種接地)
- 2.2) 消 費 電 流 定格：2.7A (乾燥ランプ付)
[ヒーター付 定格：6.6A (乾燥ランプ付)]
- 2.3) 質 量 約 85kg
- 2.4) 塗 装 色 標 準 色：日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有
ご指定色：
- 2.5) 材 質 外装ケース：2.0 mm 鋼板製
ベ ー ス：6.0 mm 山形鋼製
- 2.6) 形 状 自立型 防雨構造
- 2.7) 時 計 方 式 水晶発振方式 週差 ± 3 秒以内 (20 ~ 30 以内)
停電補償：内蔵バッテリーで累計 3 年間
- 2.8) 使用周囲温湿度 - 10 ~ + 40 10% ~ 90% R H (結露なき事)
(ヒーター付 - 25 ~ + 40)
- 2.9) 据 付 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定

3. 仕様

- 3.1) 発 券 方 法 自動又は押ボタン
(設定により二者択一。但し、定期券を使用する場合は押ボタンのみ)
- 3.2) 駐 車 券 ファンホールド式磁気ストライプ紙
54mm (巾) × 85.7mm (長) / 1 枚
7000 枚 (3500 枚 × 2 パック) 収納可能
- 3.3) 定 期 券 P E T 材 (アマノバイナリカード)
54mm (巾) × 85.7mm (長) / 1 枚
基本・拡張 1 ~ 3 を合わせて 12000 件登録可能 (種別 15 種分類可能)
T F シリーズと併用する場合は 4000 件 (種別 8 種)
非接触 I C (Mifare) カード (オプション)

機器仕様書

駐車券発行機 (T D)

- | | |
|------------------|--|
| 3.4) 印 字 内 容 | 機械番号 (1 ~ 20) ・ 入場番号 (5 桁) ・ 料金種別 (A ~ L)
入場年月日時分 |
| 3.5) 印 字 機 構 | 機械番号、料金種別は設定で印字する / しないを選択可能
9 × 7 ドットマトリクスプリンター
インクリボンカセット方式 (リボン色は黒) |
| 3.6) 案 内 表 示 | 『時計表示・操作案内 等』
カラー L C D 表示器 |
| 3.7) 発 行 速 度 | 1.3 秒 |
| 3.8) 廃 券 処 理 | 自動的に本体内部に収納 (収納枚数 約 200 枚) |
| 3.9) 警 報 出 力 信 号 | 無電圧接点
チケット切れ (2 パックのどちらか無くなった場合に出力) |
| 3.10) そ の 他 | ・ 手順案内音声装置内蔵
・ 連絡用インターホン子機取付
・ 乾燥ランプ
・ 寒冷地ヒーター (オプション) |

全自動料金精算機 (A P)

1. 概要

- 1.1) 駐車場出口に設置し利用者に対し駐車料金の精算を行います。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で各投入口のシャッターが開き精算が可能な状態になります。
- 1.2) 精算時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送を行います。
- 1.3) 駐車券投入口に駐車券を差し込むと駐車料金を計算し表示します。支払いは硬貨又は千円紙幣で精算できます。その他サービス券、プリペイドカードでの精算も可能です。
- 1.4) 定期券読取りによる定期車両の出場管理が可能です。
- 1.5) 精算完了までに該当釦を押すことにより領収証を発行することができます。
- 1.6) カーゲートと連動し、駐車場出口の無人制御を行います。
- 1.7) 精算記録及び集計記録はジャーナルプリンタ、または電子ジャーナルに記録されます。(オプション)
- 1.8) 金銭管理機能により案内表示器に現在の金種毎の保有枚数が表示できます。また、扉を開けずにつり銭の補充ができます。

2. 定格

- 2.1) 電 源 AC100V ± 10% 50/60Hz (D 種接地)
- 2.2) 消 費 電 力 定格 : 62W
(ヒーター付 定格 : 455W)
- 2.3) 質 量 約 151kg
[約 264kg (防犯プロテクター付)]
- 2.4) 塗 装 色 標準色 : 日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有
ご指定色 :
- 2.5) 材 質 外装ケース : 2.0 mm 鋼板製
ベ ー ス : 6.0 mm 山形鋼製
- 2.6) 形 状 自立型 防雨構造
- 2.7) 時 計 方 式 水晶発振方式 週差 ± 3 秒以内 (25 ± 5)
停電補償 : 内蔵バッテリーで累計 3 年間
- 2.8) 使用周囲温湿度 - 10 ~ + 40 10% ~ 90% R H (結露なき事)
(ヒーター付 - 25 ~ + 40)
- 2.9) 据 付 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定

3. 仕様

- 3.1) カード読取方式 磁気ストライプ読取方式
長手 4 方向読取 (表・裏・前・後)
但しプリペイドカードは 2 方向
エンボスカード対応可能 (読取方向は 1 方向)
- 3.2) 案 内 表 示 『料金表示 (駐車料金、投入金額、残金額、釣り額) 時計表示
・操作手順 等』
バックライト付半透過型 F - S T N 液晶表示器
- 3.3) 操 作 ボ タ ン とりけし、駐車券紛失、領収証発行
- 3.4) 演 算 機 能
- 3.4.1) 計 算 日 数 12 ヶ月
- 3.4.2) 計 算 単 位 時 間 1 分単位 最大 9 時間 59 分

機器仕様書

全自動料金精算機 (A P)

- 3.4.3) 計算単位料金 10 円単位 最大 999990 円
- 3.4.4) 車種区分 12 種
- 3.4.5) 料金体系 3 体系
- 3.4.6) 料金帯区分 昼夜帯方式：最大 6 区分
 逓減帯方式：最大 12 パターン
- 3.4.7) サービスタイム 0～720 分 1 分単位
- 3.4.8) グレースタイム 0～120 分 1 分単位 (おまけ時間)
- 3.4.9) ラグタイム 0～120 分 1 分単位 (事前精算システム時使用)
- 3.4.10) 最大料金の設定 6・12・24 時間最大または時刻指定毎最大の二者択一と絶対最大
 最大料金の設定は 10 円単位で設定
- 3.4.11) 駐車券紛失料金 固定料金または指定時刻料金計算の二者択一
 固定料金：10 円単位 999990 円まで任意に設定可能
 指定時刻料金計算：車種 (12 種) を指定可能
- 3.5) 領収証発行 出庫完了までに領収証釦を押すと発行
- 3.6) 精算中止 料金投入の途中でとりけし釦を押すと投入金額を返却
 (割引券等を投入している場合は、駐車券に割引内容を記録して駐車券のみ返却)
- 3.7) 使用貨幣 10・50・100・500 円硬貨及び千円紙幣
- 3.8) 釣銭装置
 - 3.8.1) コインメック 10 円 (約 90 枚)、50 円 (約 78 枚)
 100 円 (約 77 枚)、500 円 (約 68 枚)
 - 3.8.2) 手動補給筒 10 円 (約 100 枚) / 100 円 (約 88 枚) の二者択一
 - 3.8.3) 予蓄カセット 10 円 (約 500 枚) / 100 円 (約 450 枚) の二者択一
 (オプション)
- 3.9) 金庫収納方式 硬貨：鍵付き金庫
 約 2000 枚 (すべて 100 円硬貨の場合)
 紙幣：紙幣リーダーのスタッカーに整列収納
 約 800 枚 (千円札)
- 3.10) 営業記録 金庫抜き取り (T 合計)
 その他キー操作により任意に領収証用紙に印字・発行
- 3.11) 廃券枚数 約 1500 枚
- 3.12) 集計項目
 - 3.12.1) 売上集計
 総現金売上額、総掛売額、総売上額、総税金額、総精算回数、紛失精算回数、
 紛失精算現金売上額、料金種別毎精算回数・現金領収額、プリペイドカード (回数券) 使用回数・金額、サービス券種別毎精算枚数・金額、店毎割引回数・金額、定期種別毎使用回数、領収証発行回数、サービスタイム内精算回数、ラグタイム内精算回数、支払不足回数・金額、金庫総入金額、紙幣金庫入金額、コイン金庫入金額、金銭データ、精算中止回数・精算中止現金売上額、釣銭払戻額、預り証発行回数、等を設定により任意選択
 上記集計の T (トータル)、G T (グランドトータル) の各小計、合計、前回 T、前回 G T
 - 3.12.2) 駐車分類集計 (下記 7 種より 1 種選択)
 - 駐車時間別台数集計 (48 分類)
 - 駐車時間別台数、料金集計 (48 分類)

全自動料金精算機 (A P)

- 駐車料金別台数集計 (48 分類)
 - 駐車料金別台数、料金集計 (48 分類)
 - 入車時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - 精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - 入車、精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
- 3.13) 定期券
 - P E T 材 (アマノバイナリーカード)
 - 54 mm (巾) × 85.7 mm (長) / 1 枚
 - 基本・拡張 1 ~ 3 を合わせて 12000 件登録可能 (種別 15 種分類可能)
 - T F シリーズと併用する場合は 4000 件 (種別 8 種)
 - 非接触 I C (Mifare) カード (オプション)
- 3.14) プリペイドカード
 - 設定金額 10 ~ 61000 円 (使用毎に残り金額を書換えて返却)
 - 使用度数 (7 段階) をマークプリント
 - 回数券との併用運用は不可
- 3.15) 回数券
 - 1 度数設定金額 10 ~ 9990 円または無料
 - 1 枚で 11 度数使用可能 (使用毎に残り度数を書換えて返却)
 - 使用度数 (11 段階) をマークプリント
 - プリペイドカードとの併用運用は不可
- 3.16) サービス券
 - 15 種 (時間割引、料金割引、車種切換)
- 3.17) 掛売券
 - 店 1 ~ 100 (時間割引、料金割引、車種切換)
- 3.18) 駐車券掛売処理
 - 3.18.1) 割引ライター (AR150)
 - 店 1 ~ 255 (時間割引、料金割引) 割引種別 7 種類まで可能
 - 割引券・掛売券との併用運用は不可
- 3.19) 割引内容
 - 3.19.1) 時間割引
 - 0 ~ 99 時間 59 分 (1 分単位)
 - 3.19.2) 料金割引
 - 0 ~ 9990 円 (10 円単位)
 - 3.19.3) 車種切換
 - 12 種
- 3.20) 外部出力信号
 - 8 出力 (無電圧接点) 以下の信号より任意選択可能
 - ゲート開・ゲート閉 (カーゲート連動時には必須)
 - 精算完了、釣銭切れ・予告、レシート切れ・予告、トラブル、
 - ドア警報 (該当キーを解除せずに左扉を開いた場合に出力)
 - 金庫満杯、満車、他
- 3.21) 外部入力信号
 - 3 入力 (無電圧接点) 以下の信号より任意選択可能
 - ゲート閉状態 (カーゲート連動時には必須)、車種切換、強制休業、強制営業、外部ゲート開、外部ゲート閉、ゲート開放、他
- 3.22) その他
 - ・手順案内音声装置内蔵
 - ・連絡用インターホン子機取付
 - ・特別日 (年間 31 日) と特別期間 (年間 3 期間) が設定可能
 - ハジマデ、春分・秋分の日対応
 - ・拡張外部入力 (4 点) 出力 (8 点) 機能
 - ・寒冷地ヒーター (オプション)
 - ・ IC クレジットカード精算 (オプション)
 - ・電子マネー精算 (オプション)
 - ・防犯プロテクター付 (オプション)

事前精算機 (A P I)

1. 概要

- 1.1) 駐車場出口での精算待ち混雑を防止するため、出場の際、乗車前に駐車料金の精算（事前精算）を当機で行います。
- 1.2) 事前精算を行うと精算済み駐車券が利用者に返却されます。事前精算した時刻から許可時間（ラグタイム）内であれば、出口では精算済み駐車券の投入だけで出場が可能となり、出場精算にかかる時間を短縮することができます。
- 1.3) 利用者が精算開始釦を押すことにより、各投入口のシャッターが開いて精算が可能な状態になります。
- 1.4) 精算時、内蔵された音声合成装置により各過程に合わせて操作を促す案内放送を行います。
- 1.5) 駐車券投入口に駐車券を差し込むと駐車料金を計算し表示します。支払いは硬貨又は千円紙幣で精算できます。その他サービス券、プリペイドカードでの精算も可能です。
- 1.6) 精算が完了すると、精算時刻を駐車券に印字及び磁気書込みして返却します。
- 1.7) 該当釦を押すことにより領収証を発行することができます。
- 1.8) 精算記録及び集計記録はジャーナルプリンタ、または電子ジャーナルに記録されます。（オプション）
- 1.9) 金銭管理機能により案内表示器に現在の金種毎の保有枚数が表示できます。また、扉を開けずにつり銭の補充ができます。

2. 定格

- 2.1) 電 源 AC100V ± 10% 50/60Hz (D種接地)
- 2.2) 消 費 電 力 定格：62W
(ヒーター付 定格：455W)
- 2.3) 質 量 約 140kg
- 2.4) 塗 装 色 標準色：日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有
ご指定色：
- 2.5) 材 質 外装ケース：2.0 mm鋼板製
ベ ー ス：6.0 mm山形鋼製
- 2.6) 形 状 自立型 防雨構造
- 2.7) 時 計 方 式 水晶発振方式 過差 ± 3 秒以内 (20 ~ 30 以内)
停電補償：内蔵バッテリーで累計 3 年間
- 2.8) 使用周囲温湿度 - 10 ~ + 40 10% ~ 90% R H (結露なき事)
(ヒーター付 - 25 ~ + 40)
- 2.9) 据 付 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定

3. 仕様

- 3.1) カード読取方式 磁気ストライプ読取方式
長手 4 方向読取 (表・裏・前・後)
但しプリペイドカードは 1 方向
エンボスカード対応可能 (読取方向は 2 方向)
- 3.2) 案 内 表 示 『料金表示 (駐車料金、投入金額、残金額、釣り額) 時計表示
・操作手順 等』
バックライト付半透過型 F - S T N 液晶表示器
- 3.3) 操 作 ボ タ ン とりけし、精算開始、領収証発行

事前精算機 (A P I)

- 3.4) 演算機能
 - 3.4.1) 計算日数 12ヶ月
 - 3.4.2) 計算単位時間 1分単位 最大9時間59分
 - 3.4.3) 計算単位料金 10円単位 最大999990円
 - 3.4.4) 車種区分 12種
 - 3.4.5) 料金体系 3体系
 - 3.4.6) 料金帯区分 昼夜帯方式：最大6区分
 遞減帯方式：最大12パターン
 - 3.4.7) サービスタイム 0～720分 1分単位
 - 3.4.8) グレースタイム 0～120分 1分単位 (おまけ時間)
 - 3.4.9) ラグタイム 0～120分 1分単位 (事前精算システム時使用)
 - 3.4.10) 最大料金の設定 6・12・24時間最大または時刻指定毎最大の二者択一と絶対最大
 最大料金の設定は10円単位で設定
- 3.5) 領収証発行 領収証釦を押すと発行
- 3.6) 精算中止 料金投入の途中でとりけし釦を押すと投入金額を返却
 (割引券等を投入している場合は、駐車券に割引内容を記録して駐車券のみ返却)
- 3.7) 使用貨幣 10・50・100・500円硬貨及び千円紙幣
- 3.8) 釣銭装置
 - 3.8.1) コインメック 10円 (約90枚)、50円 (約78枚)
 100円 (約77枚)、500円 (約68枚)
 - 3.8.2) 手動補給筒 10円 (約100枚) / 100円 (約88枚) の二者択一
 - 3.8.3) 予蓄カセット 10円 (約500枚) / 100円 (約450枚) の二者択一
 (オプション)
- 3.9) 金庫収納方式 硬貨：鍵付き金庫
 約2000枚 (すべて100円硬貨の場合)
 紙幣：紙幣リーダーのスタッカーに整列収納
 約800枚 (千円札)
- 3.10) 営業記録 金庫抜き取り (T合計)
 その他キー操作により任意に領収証用紙に印字・発行
- 3.11) 廃券枚数 約1500枚
- 3.12) 集計項目
 - 3.12.1) 売上集計
 総現金売上額、総掛売額、総売上額、総税金額、総精算回数、料金種別毎精算回数・現金領収額、プリペイドカード (回数券) 使用回数・金額、サービス券種別毎精算枚数・金額、店毎割引回数・金額、領収証発行回数、サービスタイム内精算回数、金庫総入金額、紙幣金庫入金額、コイン金庫入金額、金銭データ、等を設定により任意選択
 上記集計のT (トータル)、GT (グランドトータル) の各小計、合計、前回T、前回GT
 - 3.12.2) 駐車分類集計 (下記7種より1種選択)
 - 駐車時間別台数集計 (48分類)
 - 駐車時間別台数、料金集計 (48分類)
 - 駐車料金別台数集計 (48分類)
 - 駐車料金別台数、料金集計 (48分類)

事前精算機 (A P I)

- 3.13) プリペイドカード

入車時刻別精算台数集計 (48 分類)
 精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
 入車、精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
 設定金額 10 ~ 61000 円 (使用毎に残り金額を書換えて返却)
 使用度数 (7 段階) をマークプリント
 回数券との併用運用は不可
- 3.14) 回数券

1 度数設定金額 10 ~ 9990 円または無料
 1 枚で 11 度数使用可能 (使用毎に残り度数を書換えて返却)
 使用度数 (11 段階) をマークプリント
 プリペイドカードとの併用運用は不可
- 3.15) サービス券

15 種 (時間割引、料金割引、車種切換)
- 3.16) 掛売券

店 1 ~ 100 (時間割引、料金割引、車種切換)
- 3.17) 駐車券掛売処理

 - 3.17.1) 割引ライター (AR150)

店 1 ~ 255 (時間割引、料金割引) 割引種別 7 種類まで可能
 割引券・掛売券との併用運用は不可
- 3.18) 割引内容

 - 3.18.1) 時間割引

0 ~ 99 時間 59 分 (1 分単位)
 - 3.18.2) 料金割引

0 ~ 9990 円 (10 円単位)
 - 3.18.3) 車種切換

12 種
- 3.19) 外部出力信号

8 出力 (無電圧接点) 以下の信号より任意選択可能
 釣銭切れ・予告、レシート切れ・予告、トラブル、
 ドア警報 (該当キーを解除せずに左扉を開いた場合に出力)
 金庫満杯
- 3.20) 外部入力信号

3 入力 (無電圧接点) 以下の信号より任意選択可能
 車種切換、強制休業、強制営業
- 3.21) その他

 - ・手順案内音声装置内蔵
 - ・連絡用インターホン子機取付
 - ・特別日 (年間 31 日) と特別期間 (年間 3 期間) が設定可能
 ハッピーマンデー、春分・秋分の日対応
 - ・拡張外部入力 (4 点) 出力 (8 点) 機能
 - ・寒冷地ヒーター (オプション)
 - ・非接触 IC (Mifare) カード (オプション)
 - ・IC クレジットカード精算 (オプション)
 - ・電子マネー精算 (オプション)

別紙 5 参考仕様書

1. 舞台照明設備保守点検業務仕様書
2. 舞台音響設備保守点検業務仕様書
3. 舞台吊物保守点検業務仕様書
4. 電動式移動観覧席保守点検仕様書
5. 電話交換機設備保守点検業務仕様書
6. 自動ドア設備保守点検業務仕様書
7. 駐車場管制設備保守点検業務仕様書

各仕様書記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

太陽光発電設備点検業務仕様書

1. 総則

太陽光発電設備点検業務に関し、その適正を期するため必要な事項を定める。

2. 業務内容

太陽光発電設備について、年1回の頻度で点検を行い、結果を記録・報告する。

3. 業務実績の確認

業務実施確認のため必要がある場合は、現場写真及び各報告書等の提出を求める。

4. その他

- ① 点検結果、早急に対応する必要がある不具合が判明した際には、応急の対策を講じるとともに、本市担当者へ連絡するものとする。それ以外の不具合については、写真とともに報告書にまとめた上で、報告を行うこととする。
- ② 点検は、台風シーズン前に実施することとし、点検後直近の設備点検報告会にて、状況の報告を行うこと。
- ③ 点検には高所及び危険箇所があるため、必要な安全対策を講じるとともに、必ず複数により点検を行うこと。
- ④ 業務上知り得た秘密は厳守するとともに、関係法令を遵守し、安全の確保を最大限に努めるものとする。
- ⑤ 仕様書に記載のない事項については、協議により、定めるものとする。

神戸市立長田区文化センター

- ・ 機器一覧表ほか <別紙－ 1 >
- ・ 法定資格者一覧 <別紙－ 2 >
- ・ 消耗品一覧表 <別紙－ 3 >
- ・ 法定点検及び定期点検業務一覧表 <別紙－ 4 >
- ・ 参考仕様書 <別紙－ 5 >

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所
電気設備は、共用の電気室より電源供給を受けている。						
動力・電灯設備その他						
	照明器具、配線器具等 電灯盤 動力盤 弱電盤			1式 1式 1式 1式		各所 各所 各所 各所
	防火区画 構内配電線路			1式 1式		各所 各所
通信情報設備						
	拡声設備	増幅器、卓上マイク チューナー スピーカー		1式 1 1式		事務所 3階
	トイレ呼出表示装置	6窓				3階
	監視カメラ設備	カメラ 10台 モニターテレビ 1台 シーケンシャルコントローラー 1台		1式		事務所 3・4階
	電話設備	電子交換機 48回線 電話機		1式 1式		事務所 各所 3・4階
防災設備						
	非常用の照明装置			1式		各所
防火設備						
	防火扉(随時閉鎖式のもの) 防火シャッター	3箇所扉5枚 6箇所		台 台		各所
建築関係、その他						
	自動ドア	片開き 3箇所		1式		各所

☆ 長田区文化センター機器一覧表（機械設備） ☆

記号	機器名称	仕様		設置場所	数量	用途・形式・容量
	ガス吸収式冷温水発生機	冷房能力 141kW 加熱能力 123kW		B3F空調機械室	8基	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	冷却塔	360RT、2,116,800kcal/h		4F屋上	1基	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	冷温水ポンプ	エバラ65SF62.2×2 65SG63.7B 125SF611		B3F空調機械室	4台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	冷却水ポンプ	エバラ150×125FS4K637		B3F空調機械室	1台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	エアハンドリングユニット	新晃工業MK-160 2MK-185 BK-160×2		B3F空調機械室	4台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	ルームエアコン	サンヨーSAP-CSK45T2		3F職員更衣室	1台	
	パッケージエアコン	RAS-GP56RSHJ1H(2.3馬力)		3F音楽鑑賞会議室	1台	
	ファンコイルユニット			各所	50台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	排気ファン			各所	11台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること
	パッケージエアコン	RZYP160A/A010853(6馬力)		3F体育館前室	1組	
	パッケージエアコン	PUZ-ERMP160LA6(6馬力)		3F多目的ホール	1台	
	パッケージエアコン	ROA-AP1601HS(6馬力)		3Fトレーニング室(南北)	2台	
	パッケージエアコン	RAS-GP160RSH1(6馬力)		4F陶芸室	1組	

<別紙— 1 >機器一覧表（長田区文化センター）

1. 電気設備、建築関係他

2. 機械設備

各表記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

<別紙-2>法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	必要資格
防火管理者	消防法	○ 甲種防火対象物
防災管理者	消防法	-
危険物取扱者	消防法	-
電気主任技術者	電気事業法	-
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	-
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	-
エネルギー管理員又はエネルギー管理士	エネルギーの使用の合理化に関する法律	-

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

[凡例]

(○)で示す資格については、選任が必要である。

(-)で示す資格については、選任は不要である。

(※)で示す資格については、法令上の配置は不要であるが、本施設の維持管理を実施するに当たり必要な資格とする。

【消耗品一覧表】

- ・ 各種燃料及び潤滑油、蓄電池用精製水
- ・ 管球類、ヒューズ
- ・ 空調・換気用フィルター類
- ・ Vベルト、パッキン類、温度計、圧力計
- ・ 各種薬品類（水処理薬品、残留塩素用試薬、ボイラ用薬剤、殺虫剤等）
- ・ ウェス、潤滑油、グリス、スムーサー、刷毛、接着剤
- ・ 記録紙、点検用紙、コピー用紙、記録用メディア（フロッピーディスク等）、プリンター用インク・トナー、乾電池等
- ・ 防塵マスク、防塵眼鏡、軍手等
- ・ 配管材、継手、各種ねじ類、フランジパッキン、シール材、ホースバンド、ビニルテープ、接着剤等
- ・ 箒、塵取、バケツ、ホース、雑巾、ラバーカップ、ゴミ袋等
- ・ その他

※ 消耗品について疑義が生じた場合、市と協議の上決定する。

点 検 項 目	点検周期	備 考
(法定点検)		
公共建築物の定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/1年 (防火) 1回/1年	建築基準法12条関連。 (建築 ※1)、設備 ※2)、防火 (※3))
フロン改正法に伴う点検	法令準拠	フロン類の使用の合理化及び管理 の適正化に関する法律
飲料水槽清掃	1回/年	受水槽(呼称・57m ³) 簡易専用水道の検査共 業務は施設全体の管理者へ委託する こと
防火シャッター設備点検	1回/年	
(定期点検)		
電話設備保守点検	別紙－5参照	
自動ドア設備保守点検	別紙－5参照	

【注記】

「特定建築物等定期点検業務基準（最新版を適用）」（一般財団法人 日本建築防災協会 発行）による。

「建築設備定期検査業務基準書（最新版を適用）」（一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 発行）による。

「防火設備定期検査業務基準（最新版を適用）」（一般財団法人 日本建築防災協会 発行）による。

点検周期については、特記がある場合を除き、

「建築保全業務共通仕様書（最新版を適用）」（一般財団法人 建築保全センター 発行）による。

「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づく、省エネ措置に関する定期報告については、当該法律に則り、神戸市と協議のうえ実施するものとする。

電話設備保守点検業務委託仕様書(長田区文化センター)

1. 総 則

本仕様書は、電話設備保守点検業務の委託に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立長田区文化センター

神戸市長田区若松町5丁目1-1

3. 委託業務対象機器

デジタル電子交換機(48回線)	1式
多機能電話機	1式
一般内線電話機	1式
自動応答装置	1式
インバンドリンガー専用線装置	1式

4. 委託期間

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日まで

5. 点検回数

定期点検 1回/月

6. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に稼働できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

点検項目

- ・ 交換機（制御部・各種信号・監視警報）
- ・ 電源（整流器・バッテリー）
- ・ 端末機器他（多機能電話機・一般電話機・留守番装置・MDF・配線関係）
- ・ 局線機能（局線発信・着信応答・局線転送・局線保留・保留音・短縮ダイヤル）
- ・ 内線機能（内線相互）
- ・ その他機能

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を実施すること。

7. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

8. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表等を作成し、甲に提出すること。

9. 報告書の提出

(1) 乙は、委託業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書を必要部数（原則2部）提出すること。

(2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

10. 検査

(1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。

(2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

11. その他の事項

(1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象設備に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。

(2) この仕様書に記載のない事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

自動ドア設備保守点検業務委託仕様書（長田区文化センター）

1. 一般適用事項

この仕様書は、保守請負業の実施方法の概要を示すものであるから、業務の性格上当然実施しなければならないものは勿論、軽微な部分の記載のない場合でも、自然付帯の業務はすべて係員と協議のうえ契約金額の範囲内で実施する。

請負者は、各装置に熟知した技術者を派遣し、下記諸条項に基づいて自動開閉装置を安全快適な状態に保つよう保守を実施するものとする。

保守業務に必要な工具及び測定器並びに消耗品は、請負者の負担とする。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立長田区文化センター

神戸市長田区若松町5丁目1-1

3. 委託期間

令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

4. 保守方法

保守点検整備対象

- ア. ドアエンジン装置（本体）
- イ. ドアエンジン動力部装置
- ウ. ドアエンジン制御部装置
- エ. ドアエンジン操作スイッチ及び制御スイッチ

保守点検整備内容

- ア. 定期保守点検項目
 - a. ドアエンジン装置各部の点検及び調整
 - b. ドアエンジン開閉速度、クッション作動の異常有無の点検及び調整
 - c. ドアエンジン装置の電気回路の異常有無の点検及び調整
 - d. オイルもれの有無点検及び調整
 - e. オイル不足、潤滑油不足の点検及び補充
 - f. ドアが当たっていないか、摺れていないか点検整備
 - g. 消耗度の甚しい部分はないか点検
 - h. その他の点検及び調整
- イ. 障害保守

係員から故障発生の連絡があった場合には直ちに要員を派遣し、保守を行う。

ウ. 保守点検報告書

定期及び障害保守において、作業終了後は報告書を提出し、検査印を受けると共に、別途修理を必要とする箇所を発見した時は、直ちに係員に報告し協議する。

エ. 消耗部品

消耗部品（パッキン・リング・ヒューズ・オイル等）の取替調整は無償とする。

5. 保守回数

定期保守回数は年2回とし、8月と2月で行うこと。

〈別紙― 5 〉 参考仕様書（長田区文化センター）

1. 電話設備保守点検業務委託仕様書
2. 自動ドア設備保守点検業務委託仕様書

各仕様書記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

神戸市立長田区文化センター別館

- ・ 機器一覧表ほか <別紙－ 1 >
- ・ 法定資格者一覧 <別紙－ 2 >
- ・ 消耗品一覧表 <別紙－ 3 >
- ・ 法定点検及び定期点検業務一覧表 <別紙－ 4 >
- ・ 参考仕様書 <別紙－ 5 >

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所	
電気設備は、共用の電気室より電源供給を受けている。							
動力・電灯設備その他							
	照明器具、配線器具等 電灯盤 動力盤 弱電盤 防火区画 構内配電線路 調光設備	主幹盤 調光盤 調光ユニット 制御盤 操作卓 リモコン盤 その他関連機器		1式 1式 1式 1式 1式 1式 1 1式 1式 1式 1式 1式 1式	1988 1998 1998 1998 1998 1998 1998 1998 1998 1998 1998 1998 1998	各所 各所 各所 各所 各所 各所 ホール	4階
通信情報設備							
	拡声設備	増幅器、操作機1台 デジタルアナウンスマシン スピーカーセクター スピーカー		1式 1 1 1式	1998 2018 2018 1998	事務所	3階
	音響設備	音響調整卓 録音再生機器 電力増幅架 スピーカー その他	CDプレーヤー、カセットデッキ DAT、ビデオデッキ等 パワーアンプ11台、プロセッサー パッチ盤、モニターパネル、入力切換部 入出力部、インカム、カメラコントローラー モニターテレビ、ワイヤレス受信機、 電源制御ユニット 収納架5台 プロセリアム、サイドスピーカー、 フロントスピーカー、天井スピーカー モニタースピーカー フロアマイク、マイク・スピーカーコンセント マイク・延長コード	1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式	2010 1998 1998 1998 1998 1998	ホール	3階
	音響機器	カセットデッキ、ミキサー、メインスピーカー ワイヤレス受信機、GEC、 CDプレーヤー、アンプ マイク		1式 1式 1式 1式	1998 1998 1998 1998	多目的ホール	3階
	音響機器	カセットデッキ、ミキサー、メインスピーカー ワイヤレス受信機、GEC、 ビデオデッキ、アンプ オーバーヘッドプロジェクター マイク		1式 1式 1式 1式 1式	1998 1998 1998 1998 1998	会議室	3階
	音響機器	カセットデッキ、ミキサー、メインスピーカー ワイヤレス受信機、GEC、 カセットデッキ、アンプ チューナー マイク		1式 1式 1式 1式 1式	1998 1998 1998 1998 1998	クラフト室	3階
	音響機器	ビデオデッキ、ミキサー、 ワイヤレス受信機、GEC、 アンプ、カメラ及び駆動ユニット モニターテレビ、コントローラー マイク		1式 1式 1式 1式 1式	1998 1998 1998 1998 1998	料理教室	3階
	監視カメラ設備	カメラ12台、モニター 2台、 電源装置、コントローラー機器		1式 1式	1998 1998	事務所	3階
	トイレ呼出表示装置	3窓		1式	1998	事務所	3階
	電話設備	電子式交換機 電話機		1式 1式	2015 1998	事務所	3階

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所	
防災設備							
	非常用の照明装置			1式	1998	各所	
防火設備							
	防火扉(随時閉鎖式のもの) 防火シャッター 耐火クロススクリーン ドレンチャーその他の水幕を形成する防火設備	エレベーター前 エレベーター前、和室出入口、受付窓口		1台 3台 台 台	1998 1998	各所	
建築関係、その他							
	電動可動席 舞台吊物装置	可動席 26席 固定席 388席 ワイヤー 滑車、ガイドレール、ロープ、引幕レール スクリーン、電動機、吊物制御盤		1式 1式 1式 1式	1998 1998 1998 1998	ホール ホール	3階 3階

2. 機械設備（長田区文化センター別館）

機械設備概要

1. 空気調和設備

- ・空冷ヒートポンプチラー(冬季はボイラー)による個別空調方式(エアハンドリングユニット、ファンコイルユニット)
- ・空冷ヒートポンプパッケージエアコンによる個別空調方式

2. 換気設備

換気ファン一式

3. 排煙設備

共用排煙ファンによる機械排煙設備

4. 自動制御設備

空調関連機器の運転等を行う

5. 衛生器具設備

衛生陶器、給水器具等一式

6. 給水設備

共用受水槽加圧給水方式（給水引き込み口径 50）

7. 排水設備

1階以上は屋内分流式、屋外合流式の自然流下方式及び地階は汚水槽、雑排水槽に貯留し、各排水ポンプにて屋外会所に放流

8. 給湯設備

ガス給湯器による局所給湯方式(循環ポンプあり)

9. 消火設備

共用設備として、スプリンクラー消火設備、泡消火設備、屋内消火栓設備ほか

10. ガス設備

都市ガス13A

☆ 長田区文化センター別館機器一覧表（機械設備） ☆

記号	機器名称	仕様		設置場所	数量	備考
	ウォーターラインヒーター	発熱量860kcal/h		3F倉庫	1台	
	給湯循環ポンプ			3F倉庫	1台	
	膨張タンク			3F倉庫	1台	
	プラスタートラップ	SUS製床置き型、容量90		3Fクラブト室	2台	
	グリストラップ			3F料理教室	7台	
	ガス給湯器				6台	
	電気温水器				2台	
	大便器				20組	
	小便器				10組	
	洗面器				25組	手洗い器含む
	化粧鏡				1枚	
	掃除流し				3組	
	水栓類				1式	
	ユニットキッチン				4組	
	洗濯パン				1組	
	調理実習台				7台	

☆ 長田区文化センター別館機器一覧表（機械設備） ☆

記号	機器名称	仕様		設置場所	数量	用途・形式・容量
	暖房用温水ボイラー	無圧式立型 暖房1回路 60,000kcal/h		屋上	1台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	空冷ヒートポンプチラー	冷凍能力160,000kcal/h 加熱能力160,000kcal/h		屋上	1台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	空冷ヒートポンプチラー	冷凍能力67,000kcal/h 加熱能力64,500kcal/h		屋上	1台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	空冷ヒートポンプチラー	冷凍能力132,000kcal/h 加熱能力130,000kcal/h		屋上	1台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	空冷ヒートポンプチラー	冷凍能力106,000kcal/h 加熱能力104,000kcal/h		屋上	1台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	ユニット型空気調和機				5台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	ファンコイルユニット				18台	運転操作及び監視業務は施設全体の管理者に委託すること。
	膨張タンク				5基	チラー用4基、ボイラー用1基
	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	ビル用マルチユニット型			11組	PAC-04～13、PAC-16
	全熱交換器				5台	
	ベースボードヒーター				16台	
	換気ファン				16台	

<別紙— 1 >機器一覧表（長田区文化センター別館）

1. 電気設備、建築関係他

2. 機械設備

各表記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

<別紙-2> 法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	必要資格
防火管理者	消防法	○ 甲種防火対象物
防災管理者	消防法	-
危険物取扱者	消防法	-
電気主任技術者	電気事業法	-
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	-
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	-
エネルギー管理員又はエネルギー管理士	エネルギーの使用の合理化に関する法律	-

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

[凡例]

(○)で示す資格については、選任が必要である。

(-)で示す資格については、選任は不要である。

(※)で示す資格については、法令上の配置は不要であるが、本施設の維持管理を実施するに当たり必要な資格とする。

【消耗品一覧表】

- ・ 管球類、ヒューズ
 - ・ 空調・換気用フィルター類
 - ・ Vベルト、パッキン類、温度計、圧力計
 - ・ 各種薬品類（水処理薬品、残留塩素用試薬、ボイラ用薬剤、殺虫剤等）
 - ・ ウェス、潤滑油、グリス、スムーサー、刷毛、接着剤
 - ・ 記録紙、点検用紙、コピー用紙、記録用メディア（フロッピーディスク等）、プリンター用インク・トナー、乾電池等
 - ・ 防塵マスク、防塵眼鏡、軍手等
 - ・ 配管材、継手、各種ねじ類、フランジパッキン、シール材、ホースバンド、ビニルテープ、接着剤等
 - ・ 箒、塵取、バケツ、ホース、雑巾、ラバーカップ、ゴミ袋等
 - ・ その他
- ※ 消耗品について疑義が生じた場合、市と協議の上決定する。

法定点検及び定期点検業務一覧表(長田区文化センター別館)

点 検 項 目	点検周期	備 考
(法定点検)		
公共建築物の定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/1年 (防火) 1回/1年	建築基準法12条関連。 (建築(※1)、設備(※2)、防火(※3))
フロン改正法に伴う点検	法令準拠	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律
ボイラー及び圧力容器安全規則に基づく第二種圧力容器点検	法令準拠	ボイラー及び圧力容器安全規則第88条
(定期点検)		
空調・給湯設備保守点検	別紙-5参照	
自動制御機器保守点検	別紙-5参照	
空調機用フィルター交換及び清掃	別紙-5参照	
グリストラップ・フード・阻塵器清掃	別紙-5参照	
照明調光設備保守点検	別紙-5参照	
舞台音響設備保守点検	別紙-5参照	
舞台吊物設備保守点検	別紙-5参照	
電話設備保守点検	別紙-5参照	

【注記】

- ※1 「特定建築物等定期点検業務基準(最新版を適用)」(一般財団法人 日本建築防災協会 発行)による。
- ※2 「建築設備定期検査業務基準書(最新版を適用)」(一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 発行)による。
- ※3 「防火設備定期検査業務基準(最新版を適用)」(一般財団法人 日本建築防災協会 発行)による。
- ※4 点検周期については、特記がある場合を除き、
「建築保全業務共通仕様書(最新版を適用)」(一般財団法人 建築保全センター 発行)による。
- ※5 「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づく、省エネ措置に関する定期報告については、当該法律に則り、神戸市と協議のうえ実施するものとする。

機械設備管理業務仕様書(長田区文化センター別館)

(1) 空調機他運転点検 (4回/年)

別添仕様書にて実施

(2) 自動制御機器保守点検作業 (2回/年)

別添仕様書にて実施

(3) 空調機用フィルター清掃作業 (4回/年)

名 称	数 量
AC-010	
プレフィルター(フル5・ハーフ5)	10枚
熱交換器プレフィルター	16枚
AC-011	
プレフィルター(フル6・ハーフ4)	10枚
AC-012	
プレフィルター(フル3・ハーフ1)	4枚
熱交換器用プレフィルター	16枚
AC-013	
プレフィルター(フル6・ハーフ2)	8枚
AC-014	
プレフィルター(フル4)	4枚

(4) グリストラップ・フード及び阻塵器清掃

グリストラップ清掃(料理教室) 4回/年

フード清掃 大1台(料理教室) 2回/年

フード清掃 中6台(料理教室) 2回/年

阻塵器(クラフト室) 4回/年

グリストラップ7基、阻塵器2基が対象。

空調設備維持管理業務仕様書

- (1) 事務管理業務
 - ①工事、保守点検等の外注に関する業務
 - ②工事、保守点検等に関する通知・連絡業務
 - ③報告書作成及び報告業務

- (2) 空調設備機器保守点検（年4回）

点検範囲は、仕様書別紙2-1～2-4の記載部分とする。

点検範囲における故障等についての応急対応及び小修繕を含む。

尚、本試運転点検には別紙4フロン排出抑制法に基づく第一種特定製品点検仕様書に示す「簡易点検」、「定期点検」および別紙5. ボイラーおよび圧力容器安全規則に基づく第二種圧力容器点検仕様書に示す「定期自主検査」も含むものとする。

- (3) 自動制御機器保守点検作業（年2回）

点検範囲は、仕様書別紙3-1～3-4の記載部分とする。

- (4) 対象設備異常発生時の緊急対応および復旧処置（随時）

空調機器他試運転点検仕様書

この仕様書はピフレ新長田3階系統の空調・給湯設備保守点検業務に関し、概要を示すものである。

1. 業務の目的

各設備稼働維持のための点検調整を行い、機器の保全を目的とする。

2. 業務実施時期及び区分

空調・給湯設備の保守点検業務は次の通りとする。

点検回数…試運転点検業務 年2回(冷房開始前(4月前後)、暖房開始前(11月前後))
運転中点検業務 年2回(冷房期間中(8月前後)、暖房機期間中(2月前後))

契約機種……………別紙2-3「空調設備保守点検契約機種及び点検一覧表」の通り。

点検内容……………別紙2-2「空調設備保守点検項目」並びに別紙3-4「空調設備保守点検項目及び実施時期」の通り。

3. 点検及び報告

- (1) 保守点検の日時は事前に監督員と協議し、決定する。
- (2) 保守点検は通常就業規則時間内に行うものとする。
- (3) 保守業務は正規な資格を有する技術員によるものとする。
- (4) 保守点検終了後、その都度監督員の点検を受けるものとする。
- (5) 保守点検終了後は点検報告書を作成し、提出する事。
 - ・ 特に重要項目については監督員に直接説明すること。
 - ・ 予防保全としての修繕提案も含めること。
- (6) 緊急時において監督員から連絡があった場合、直ちに技術員を派遣し、点検調整及び修理を行うこと。(部品取替の場合は有償とする)
- (7) 空調設備の常時運転可能な保守管理に万全を期すために専門業者による保守点検が必要な場合は、本管理業務に含むものとし、発注者の了解を得た上で受託者の負担にて実施する。
- (8) 点検項目及び点検回数は別紙2-2「空調設備保守点検項目」並びに別紙2-4「空調設備保守点検項目及び実施時期」の通り。

4. 負担区分

作業実施に要する資材の負担は次の通りとする。

発注者側の負担するもの

- (1) 保守点検作業以外に要した部品、冷媒ガス等の資材、人件費等の費用は保守契約費に含まず、別途請求とする。
- (2) 天地異変、その他やむをえない場合、又は発注者の誤操作等に生じた修理等に要した費用については別途請求とする。

受託者側の負担するもの

- (1) グリス、ウエス、点検に必要な工具類。

5. 別途作業

下記の作業は保守契約外とする。

- (1) 室外機、室内機ユニットのフィン、ファンの薬品洗浄。
- (2) 空調機のフィルターの取替。
- (3) 全熱交換機器のエレメント取替。
- (4) 空調設備機器の分解整備作業。
- (5) 発注者の都合により、設備の移設又は改修を必要とする場合。
- (6) 設備の破損又は老朽化による機器更新の必要が生じた場合。
- (7) 換気扇、給排水、衛生、消火、電気設備等の点検。
- (8) 他階の空調機器の点検。
- (9) その他本仕様書に記載無き事項。

6. その他

その他仕様書に定めない事項については、双方誠意をもって協議の上実施するものとする。

空調設備保守点検項目

空冷ヒートポンプチラー

1. 電気系統
電源ヒューズ、ブレーカーの確認
絶縁抵抗値の測定
温度調節器の作動確認
クランクケースヒーターの通電確認
制御箱内機器の作動確認
電装各部の増締め
冷暖房スイッチの切替
2. 送風機
運転音、振動の確認
運転電流の測定
ファンの点検
熱交換器汚れ確認
3. 運転状態
電圧・電流、絶縁測定
各制御機器の作動確認
圧縮機の音、振動確認
運転圧力の測定
冷媒漏れ個所の有無確認
4. 安全弁・圧力計検査
安全弁検査（年1回）
圧力計検査（年1回）
各保護装置の作動確認（年1回）

ポンプ類

1. グランドパッキンの締め調整
2. 振動、作動音、水漏れの点検
3. 圧力、電流の測定

空調機

1. 電圧・電流、絶縁測定
2. 各制御機器の作動確認
3. 機器本体の点検
4. 送風機の音、振動確認
5. ファンベルト確認
6. 冷媒漏れ個所の有無確認
7. 熱交換器汚れ確認
8. ドレンパン、エアフィルター点検清掃

空冷パッケージエアコン

1. 室外機
 - 電圧・電流、絶縁測定
 - 各制御機器の作動確認
 - 圧縮機の音、振動確認
 - 送風機の音、振動確認
 - 運転圧力の測定
 - 冷媒漏れ個所の有無確認
 - 熱交換器汚れ確認
2. 室内機
 - エアークリナー清掃
 - 温度測定
 - 送風機の音、振動確認
 - 吸込みグリル清掃

ファンコイルユニット

1. コイル内のエアークリナー
2. エアークリナー点検清掃
3. ドレン配管排水確認（冷房イン点検時）
4. 送風機の音、振動確認
5. 温度測定

全熱交換器

1. エアークリナーの清掃
2. エリミネーター汚れ点検
3. 送風機の音、振動確認

ガス給湯器

1. 電圧・電流、絶縁測定
2. 各制御機器の作動確認
3. 本体内部のガス漏れ個所の有無確認
4. 燃焼確認
5. 機器本体の点検

ガスボイラー

1. ファン、モーター、ベアリングの異音、振動の発生確認
2. ガス漏れ検査
3. 各制御機器の作動確認
4. バーナー部燃焼状態点検
5. ストレナー清掃
6. 漏水点検

膨張タンク

1. 外観点検
2. 圧力の測定

空調設備保守点検契約機種及び点検回数一覧表

機種及び型式	台数	点検回数
空冷式ヒートポンプチラー点検	4 台	年4回
冷温水ポンプ点検	4 台	年2回
温水ラインポンプ点検	1 台	年2回
ユニット型空調機点検	5 台	年4回
大ホール、大ホールステーション、初任・叱、文化教室系統		
ファンコイル点検	15 台	年4回
初任・叱、廊下系統		
全熱交換器	6 台	年4回
控室1~6/会議室、文化教室系統		
空冷室外機	12 台	年4回
PAC-04~13、PAC-16、PAC-20		
パッケージエアコン 天井隠蔽型	29 台	年4回
控室4~6/会議室C、料理教室、事務所南叱、 女性カ、会議室A、B、レッスンルーム、クラフト、和室		
パッケージエアコン 天井カセット型	21 台	年4回
控室1~3、事務室、幼児室、レッスンルーム(ロッカー室)、 クラフト(準備室) 料理教室(準備室、ロッカー室)、清掃員室、 荷物室		
パッケージエアコン 壁掛型	1 台	年4回
ピアノ庫		
ガス給湯器	6 台	年2回
4階空調機械室③、4階屋上		
ガスボイラー	1 台	年2回
膨張タンク	5 台	年1回

空調設備保守点検項目及び実施時期

	項 目	定 期 点 検				
		冷房イン	冷房中間		暖房イン	暖房中間
空 電 気 冷 系 統 式 パ 送 風 機 ケ 運 転 状 態 ジ エ 冷 媒 ア コ 保 護 ン 清 掃 総 合 タ ン ク 膨 張	電源ヒューズ、ブレーカーの確認	○	—		○	—
	絶縁抵抗値の測定	○	—		○	—
	温度調節器の作動確認	○	—		○	—
	クランクケースヒーターの通電確認	○	—		○	—
	制御箱内機器の作動確認	○	—		○	—
	アドレス設定の確認	○	—		○	—
	電装各部の増締め	○	—		○	—
	冷暖房スイッチの切替	○	—		○	—
	回転方向の確認	○	—		○	—
	運転音、振動の確認	○	—		○	—
	運転電流の測定	○	—		○	—
	ファンの点検	○	—		○	—
	電圧・電流、絶縁測定	○	—		○	—
	各部温度測定	○	—		○	—
	各制御機器の作動確認	○	—		○	—
	圧縮機の音、振動確認	○	—		○	—
運転圧力の測定	○	—		○	—	
加湿器作動点検	—	—		—	—	
冷媒漏れ個所の有無確認	○	—		○	—	
冷媒配管の設置状態確認	○	—		○	—	
冷媒ガス封入（別途）	—	—		—	—	
確保御装置の作動確認	○	—		○	—	
		—	—		—	—
ドレン機構の確認（必要時）	—	—		—	—	
外装パネルの清掃	○	—		○	—	
エアフィルター清掃	○	○		○	○	
熱交換器汚れ点検	○	○		○	○	
ユニット各部の発錆状態の確認	○	○		○	○	
総合運転状態確認（運転データ）	○	○	中間はデータ	○	○	
外観点検	—	○		—	—	
圧力の測定	—	○		—	—	

		冷房イン	冷房中間		暖房イン	暖房中間
空 冷 式 チ ラ ー	機 関 係	油量・油汚れの点検	○	○	○	○
		振動、運転音の点検	○	○	○	○
		冷媒系統の漏れ点検	○	○	○	○
		クランクケースヒーターの通電確認	○	-	○	-
		圧縮機の吐出吸入温度の点検	○	-	○	-
		圧縮機の高低圧圧力の点検調整	○	-	○	-
	電 気 自 動 制 御	熱交換器の汚れ点検	○		○	
		圧縮機の油圧圧力の点検調整	○	-	○	-
		運転電流、電圧、絶縁の測定	○	-	○	-
		電気配線及び各スイッチ類の点検	○	-	○	-
空 調 器	冷暖スイッチの切替	○	-	○	-	
	保護装置の作動点検	○	-	○	-	
	温度設定の調整	○	-	○	-	
	各制御機器の作動確認	○	-	○	-	
	ファン回転方向及び点検	○	-	○	-	
フ ユ ニ コ イ ル	ファン及びベルト、ベアリングの点検 (グリスアップ含)	○	-	○	-	
	エアーフィルターの点検清掃	○	○	○	○	
	加湿器の点検清掃	-	-	○	-	
	機器本体の点検	○	-	○	-	
ポ ン プ	コイル内のエアー抜き	○	-	○	-	
	ドレパン、エアーフィルターの点検清掃	○	○	○	○	
	ファン及びベアリングの点検 (グリスアップ含)	○	-	○	-	
交 換 器	機器本体の点検	○	-	○	-	
	グラントパッキンの締め調整	○	-	○	-	
	振動、作動音、水漏れの点検	○	-	○	-	
全 熱	圧力、電流の測定	○	-	○	-	
	エアーフィルターの清掃	○	○	○	○	
ガ ス ボ イ ラ ー	エリミネーター汚れ点検	○	-	○	-	
	異音、振動音の点検	○	-	○	-	
	ガス漏れ検査	○	-	○	-	
	漏水点検	○	-	○	-	
	各制御機器の作動確認	○	-	○	-	
	バーナー部燃焼状態点検	○	-	○	-	
総 合	ストレーナ清掃	○	-	○	-	
	ユニット各部の発錆状態の確認	○	-	○	-	
	総合運転状態確認 (運転データ)	○	-	○	-	

自動制御機器保守点検仕様書

1. 機器単体点検

1-1. 電気式自動制御機器

a)サーモスタット、ヒューミディスタット、プレッシャースタット類

- ①本体の塵埃除去及び概観点検
- ②ポテンションメータの清掃、ワイパー接触圧の点検
- ③湿度エレメント（毛髪その他）の点検整備
- ④標準計器による動作点検、比例帯、ディファレンシャル等の機能点検調整
- ⑤機器取付け状態の点検
- ⑥接続端子の点検

b)コントロールモータ（バルブモータ、ダンパモータ）類

- ①本体の塵埃除去及び外観点検
- ②伝導部の要所に給油、動作点検
- ③モータストロークの点検調整、スプリングテンションの確認
- ④モーター内部のポテンションメータ、リミットスイッチ、ワイパー機構の清掃点検調整
- ⑤電源電圧の点検

1-2. 電子式自動制御機器

a)検出部（温湿度、圧力、露点、流量など）

- ①外観状況(塵埃、破損、設置場所)
- ②検出精度は許容範囲内か
- ③取付状況(脱落、浸水、防護、汚れ)
- ④端子及び配管配線の状況(緩み、劣化、絶縁)

b)調整部

- ①外観状況(塵埃、破損、発熱、設置場所)
- ②メカ部分の摩耗耐久状況
- ③標準計器による特性の確認とキャリブレーション調整
- ④設定値、比例帯、ディファレンシャル、P、I、D等の調整
- ⑤接続端子のゆるみ点検
- ⑥電源電圧チェック

1-3. 2方弁、3方弁、制御弁類

- ①動作状況(異音、全閉、全開、締め切り)
- ②取付け状況(緩み、ガタ付き、破損、取付け方向)
- ③グラウンド部の漏水確認
- ④制御量に対する操作量の試験
- ⑤空気圧は適性か(空気式のみ)
- ⑥エアー漏れはないか(空気式のみ)

1-4. 電磁弁

- ①動作状況(異音、ウナリ、全閉、全開、締め切り)
- ②取付け状況(緩み、ガタ付き、破損、取付け方向、流れ方向)
- ③電源電圧(±10%以内)

1-5. ダンパアクチュエータ類

- ①動作状況(異音、ウナリ、全閉、全開、締め切り)
- ②取付け状況(緩み、ガタ付き、破損、取付け方向、流れ)
- ③ダンパーアーム、リンケージの取付け状況
- ④制御量に対する操作量の試験
- ⑤電源電圧(±10%以内)
- ⑥気圧は適性か(空気式のみ)
- ⑦エアー漏れはないか(空気式のみ)
- ⑧ポジショナー付きの場合はスタートポイント、ストロークの点検

1-6. 指示、記録計類

- ①0点、スパン、ゲイン調整
- ②標準計器(又は実測)による指示、記録、校正
- ③電源電圧のチェック
- ④エレメントの清掃、点検、特性チェック

1-7. 制御盤

- ①盤内諸機器の清掃、点検、調整
- ②接続端子の緩みチェック
- ③電源電圧のチェック
- ④異音発熱の有無確認

1-8. デジタル機器類

- ①筐体内外点検清掃

- ②各接続部の点検（バスライン、入出力）
- ②電源電圧の測定（1次、2次）
- ③動作状況の確認、試験
- ④機器本体周囲温度及び加熱の有無
- ⑤取付け状況は良いか
- ⑥ケーブルの劣化損傷の有無
- ⑦アース端子の緩みはないか
- ⑧蓄電池の有効切れはないか
- ⑨制御盤内外の清掃
- ⑩盤内に不要ぶつはないか
- ⑪冷却用ファンに異常はないか
- ⑫フィルターの清掃はよいか
- ⑬ハンディーターミナルによるデータ確認
- ⑭制御演算機能は正常か
- ⑮アナログ、バイナリ入力は正常か（サービスモジュール）

2. ループ動作点検

設定値の変更又等価入力の変化等によって下記を点検確認する

- ①アクチュエータ類（バルブモータやダンパモータ等）
- ②シーケンス連動の是否
- ③インターロック動作の有無と有効、無効の確認
- ④動作点の確認
- ⑤リミット機能の確認
- ⑥系統ごとの分離区分の確認

3. 季節切換点検

季節に合ったモードへの切換と確認

- ①モードの設定（各系統ごと）
- ②モード動作の確認（各アクチュエータ全点）
- ③設定値の確認
- ④熱源切換の確認

4. システム点検

実際に熱源を供給し、実負荷での下記制御運転中に点検確認する

- a) 温度（冷却、加熱）制御
- b) 湿度（加湿、除湿）制御

- c) 圧力制御
- d) 静圧制御
- e) 流量(熱量)制御
- f) 露点温度制御
- g) 炭酸ガス濃度制御

- ① 供給熱源の圧力、温度、湿度、風量の値と変動は許容範囲か確認
- ② 制御状態の調整と確認(変動サイクル、巾、偏差)
- ③ 調整状況の確認 (PID, DIFF, S, P, V, P 値)
- ④ 稼動状況の把握と確認
- ⑤ システム総合の把握と確認

5. 点検の時期

年 2 回 (4 月・11 月) とする

フロン排出抑制法に基づく第一種特定製品点検仕様書

対象の設備

設置場所

神戸市長田区若松町4丁目2番15号

長田区文化センター別館ピフレホール

表. 1 設備明細

機器名称	仕様・品番	台数	⑨ (圧縮機用電動機定格出力)
チラー RR-01	CAHV-MP1800BH-BS	1	12.3KW×4
チラー RR-02	CAHV-MP1180B-BS	1	7.0KW×4
チラー RR-03	CAHV-MP1800B-BS	1	11.5KW×4
チラー RR-04	CAHV-MP1500B-BS	1	9.2KW×4
エアコン PAC-04	RAS-SP280SSM	1	6.5KW
エアコン PAC-05	RAS-AP280SGR(KE)	1	5.26KW
エアコン PAC-06	RAS-AP224SGR	1	4.07KW
エアコン PAC-07	RAS-AP140SGR	1	2.14KW
エアコン PAC-08	RAS-AP280SGR	1	5.26KW
エアコン PAC-09	RAS-AP280SGR	1	5.26KW
エアコン PAC-10	RAS-AP280SGR	1	5.26KW
エアコン PAC-11	RAS-AP224SGR	1	4.07KW
エアコン PAC-12	RAS-AP280SGR	1	5.26KW
エアコン PAC-13	FDPCP1604HLXJ	1	4.17KW
エアコン PAC-16	RAS-AP140SGR	1	2.14KW

作業内容および頻度

点検区分	対象設備	点検内容	点検頻度
簡易点検	表.1 の全機器	フロン排出抑制法に定められた内容・条件にて実施	年4回(4、8、11、2月)
定期点検	⑨が7.5KW以上 50KW未満の機器		1回/3年 (前回:令和5年8月実施)

報告書の提出

点検終了後遅滞なく点検結果を記載した報告書を提出する。

ボイラー及び圧力容器安全規則に基づく第二種圧力容器点検仕様書

対象の設備

設置場所

神戸市長田区若松町4丁目2番15号

長田区文化センター別館ピフレホール

表. 1 設備明細

機器名称	用途	型式	仕様
膨張タンク TE-002	チラーRR-001用	OH 80H	ゲージ圧力：0.8MPa 内容積：0.087 m ³
膨張タンク TE-003	チラーRR-002用	OH 80H	ゲージ圧力：0.8MPa 内容積：0.087 m ³
膨張タンク TE-004	チラーRR-003用	OH 80H	ゲージ圧力：0.8MPa 内容積：0.087 m ³
膨張タンク TE-005	チラーRR-004用	OH 80H	ゲージ圧力：0.8MPa 内容積：0.087 m ³
膨張タンク TE-007	ボイラーBW-001用	AFX-80NX	ゲージ圧力：0.8MPa 内容積：0.08 m ³

作業内容および頻度

点検区分	対象設備	点検内容	点検頻度
定期自主検査	表.1の全機器	ボイラー及び圧力容器安全規則 定められた内容・条件にて実施 ① 本体の損傷の有無 ② ふたの締め付けボルトの摩 耗はないか ③ 管および弁の損傷有無	年1回(8月)

報告書の提出

点検終了後遅滞なく点検結果を記載した報告書を提出する。

照明調光設備保守点検業務委託仕様書（長田区文化センター別館）

1. 総 則

本仕様書は、舞台用照明調光設備保守点検業務 の委託に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下、委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立長田区文化センター別館

神戸市長田区若松町4-2-15

3. 委託業務対象機器

甲は、別紙1「点検対象設備」に示す機器の点検を乙に委託する。

4. 委託期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

点検回数 1回/年

5. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に稼働できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙1の「点検項目」について点検を行うこと。

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を実施すること。

6. 保守部品

(1) 委託業務の遂行上必要な部品類は、業務の円滑化を図るため、予め乙において十分に準備しておくこと。

(2) 点検の結果、取替えを必要とする部品類は、甲の了解を得た後に取替えるものとする。

7. 費用負担等

(1) 点検実施に基づき交換の必要を生じた部品等の費用は、別途支払うものとするが、ヒューズパイロットランプ類、各種油、ウエス、グリス等は、乙の負担とする。

(2) 委託業務の履行に必要な工具類、保守消耗品、清掃用具類は、乙の負担とする。

8. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

9. 提出書類

甲の指示する様式のもの。

10. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表を作成し、甲に提出すること。

11. 報告書の提出

(1) 乙は、定期点検・臨時点検業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書及び点検写真を必要部数（原則2部）提出すること。

(2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

12. 検査

(1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。

(2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

13. その他の事項

(1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象施設に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。

(2) この仕様書に記載の無い事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

舞台音響設備保守点検業務委託仕様書（長田区文化センター別館）

1. 総 則

本仕様書は、舞台音響設備保守点検業務の委託に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下、委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立長田区文化センター別館

神戸市長田区若松町4丁目2-15

1 回／年 定期点検 実施

3. 委託業務対象機器

甲は、別紙「システム機器構成」に示す機器の点検を乙に委託する。

4. 委託期間

令和 年 月 日 より 令和 年 月 日 まで

5. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能が正常かつ円滑に稼動できるよう点検を行うものとする

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙「システム機器構成」に基づき規定回数実施すること。

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を行い原因を追及し正常な運転を確保すること。

6. 保守部品

(1) 委託業務の遂行上必要な部品類は、業務の円滑化を図るため、予め乙において十分に準備しておくこと。

(2) 点検の結果、取替えを必要とする部品類は、甲の了解を得た後に取替えるものとする。

7. 費用負担等

(1) 点検実施に基づき交換の必要を生じた部品等の費用は、別途支払とするが、ヒューズ、パイロットランプ類等は、乙の負担とする。

(2) 委託業務の履行に必要な工具類、保守消耗品、清掃用具類は、乙の負担とする。

8. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

9. 提出書類

甲の指示する様式のもの。

10. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表を作成し、甲に提出すること。

11. 報告書の提出

(1) 乙は、定期点検業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書及び点検写真
令和 年 月 日 より 令和 年 月 日 まで

(2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

12. 検査

(1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。

(2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

13. その他の事項

(1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象施設に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。

(2) この仕様書に記載の無い事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

システム機器構成

<点検内容> 年1回 音響調整卓・GEQ・PAは各周波数特性・S/N比・歪率測定
その他、外観・機能点検を実施

名 称	員 数	型 番	備 考
< 大集会室AV設備 >			
機器収納架	1式		1
(1式の内訳)			
入力切換パッチ盤	×9	(特注)	2
入力切換部	×1	(特注)	3
リミッターコンプレッサー	×3	GC2020C	4
デジタルマルチプロセッサ	×1	WZ-DM30	5
デジタルマルチイコライザ	×1	WZ-DE40	12
2chGEQ	×4	GQ2015A	20
モニターパネル	×1	(特注)	21
240W+240W パワーアンプ	×2	WP-1400A	22
70W+70W パワーアンプ	×2	WP-1100	26
120W+120W パワーアンプ	×5	WP-1200A	29
120W パワーアンプ (Hi)	×2	WU-P52	32
入出力パッチ部	×4	(特注)	34
出力スイッチ部	×3	(特注)	37
出力パッチ部	×3	(特注)	40
ブザーユニット	×1	(特注)	43
インカム親機 (ヘッドセット付)	×1	(特注)	44
カメラRCU	×1	WV-RC36A	46
回転台RCU (マウント金具付)	×1	WV-7360+W2-LMW/88+W2-LBS/210	48
マトリックススイッチャー	×1	SW-1010F	49
ビデオデッキ (マウント金具付)	×2	AG-7350+AG-M730-E	50
14インチモニターテレビ (マウント金具付)	×1	TM-1441V+TY-K1390	55
VDA (マウント金具付)	×2	WJ-300C+W2-LMV/88+W2-LBS/140	58
ディレイマシン	×3	WZ-9370	60
混合分配器	×1	WX-R900	63
ワイヤレス受信機 (2波用)	×2	WX-R820	65
電源制御部	×5	WU-L67	69
端子部	×5	(特注)	
収納架	×5	RKC-2051-530	
ファンユニット	×3	RKC-530	

< 大集会室AV設備 >

名 称	員 数	型 番	備 考
20モノ4ステレオ音声調整卓	1式		
(1式の内訳)			
卓本体	×1	WR-C924	72
T. Bマイク	×1	AT-808G	81
卓脚	×1	W2-Z924	82
電源部	×1	WU-PS100	84
効果機器卓(1)	1式	(別途分)	85
(1式の内訳)			
オープンデッキ	×1	MX-5050BQIII	86
収納卓	×1	M-TV85MEB	87
効果機器卓(2)	1式		89
(1式の内訳)			
DAT	×2	PCM-R700	90
カセットデッキ	×2	RS-TR4750	91
マッチングトランスBOX	×1	(特注)	
収納卓	×1	M-TV85MEB	93
効果機器卓(3)	1式		95
(1式の内訳)			
CDプレーヤ	×1	SL-P3815Z	96
マルチエフェクトプロセッサ	×1	SPX990	97
ビデオデッキ	×1	AG-7350	98
マッチングトランスBOX	×1	(特注)	
収納卓	×1	M-TV85MEB	104
サブミキサー卓	1式		
(1式の内訳)			
12チャンネルミキサー	×1	WR-S4412S	107
カセットデッキ	×1	RS-TR4750	115
CDプレーヤ	×1	SL-P3815Z	116
収納卓	×1	(特注)	
ワイヤレスアンテナ	4台	WX-RB910	117

名 称	員 数	型 番	備 考
プロセニアムスピーカ	1 式		
(1 式の内訳)			
エンクロージャ	× 1	816B	
ウーハー	× 1	515-8GHP	120
ホーン	× 2	MR994A	121
ドライバー	× 2	909-8A	122
取付金具	× 1 式	(特注)	123
ステージサイドスピーカ (金具付)	2 台	A7/MR994A+828H	124
ステージフロントスピーカ (ボックス付)	4 台	409-16T	125
天井スピーカ	2 台	WS-A10	127
モニタースピーカ (金具付)	3 台	WS-A80+WS-Q122	132
調光室モニタースピーカ	1 台	WS-2055	136
ホワイエバック系天井スピーカ (ATT 付)	9 台	(別途分)	
ホワイエバック系天井スピーカ (ATT 無)	5 台	(別途分)	
アッテネーター	5 台	(別途分)	
回転台付カラーカメラ	1 式		
(1 式の内訳)			
3CCD カメラ本体 (15 倍ズームレンズ付)	× 1	WV-F260H+S16x6.7BMD-C24+WV-AD250	137
ショルダーパッド	× 1	WV-QP70B	
三脚取付台	× 1	WV-QT70	
回転台	× 1	WV-7260D	
取付金具	× 1	(特注)	141
エアモニターマイク	2 台	WM-C70	143
舞台下手袖マイクコンセント盤	1 台	(特注)	146
フロアマイクコンセント	5 台	WZ-862	147
マイクコンセント	1 面	(特注)	148
フロアマルチコンセント	5 台	(特注)	149
舞台上手袖マイクコンセント盤	1 台	(特注)	150
客席マイクコンセント盤	1 台	(特注)	152
インカムコンセント	10 面	(特注)	154
効果卓接続盤	1 台	(特注)	155
フロアスピーカコンセント	5 台	WZ-762	157
VPコンセント盤	1 台	(特注)	158

< 大集会室 A V 設備 >

名 称	員 数	型 番	備 考
カメラ接続コンセント	2台	(特注)	160
電動三点吊りマイク	1式	MDS-1003N	161
同上用マイク	2本	C-38B	170
同上用マイクプレート	1面	(特注)	171
モニターテレビ (舞台袖)	2式		
(1式の内訳)			
21インチモニターTV本体	×1	TM-2104VN	172
取付金具	×1	TVW-202	174
モニターテレビ (控室)	3式		
(1式の内訳)			
21インチモニターTV本体	×1	TM-2104VN	172
取付金具	2台	ATV-40	175
ワイヤレスマイク (ハンド型)	3台	WX-TB815	176
ワイヤレスマイク (タイピン型)	3台	WX-TB830	178
ダイナミックマイクロホン (A)	5台	WM-D150-K	181
ダイナミックマイクロホン (B)	10台	WM-D120SW-K	182
コンデンザーマイクロホン (A)	1台	C-48	183
コンデンザーマイクロホン (B)	5台	WM-C30	186
マイクスタンド (卓上型)	10台	WN-273	187
マイクスタンド (床上型)	10台	WN-430	188
マイクスタンド (ブーム型)	10台	WN-5350	189
インカム子機 (ヘッドセット付)	6台	JN-P200	190
ステージスピーカ (キャスター付)	2式	A7/MR994A+828H	193
ハネ返りスピーカ	4式	932-8B	194
マルチバラボックス	5台	8J12N12	
マイク延長コード (5m)	15本	EC05 (黒)	
マイク延長コード (10m)	15本	EC10 (黒)	
マイク延長コード (20m)	10本	EC20 (黒)	
スピーカコード (10m)	10本	SC10 (黒)	

< 大集会室AV設備 >

システム機器構成

<点検内容> 年1回 外観・機能点検を実施

名 称	員 数	型 番	備 考
< 会議室 (1) AV設備 >			
コントロール卓	1式		2
(1式の内訳)			
AVミキサー	×1	MV1000	3
カセットデッキ	×1	RS-TR4750	5
同上マウント金具	×1	AD-RKTR4150	
ビデオデッキ	×1	NV-SB600WT	6
同上マウント金具	×1	(特注)	
ワイヤレス受信機 (2波用)	×1	WX-4020	8
チューナーユニット	×1	WX-D4000	12
2chGEQ	×1	GQ2015A	13
1chGEQ	×1	GQ1031C	14
70W+70W パワーアンプ	×1	WP-1100	15
60Wパワーアンプ (Hi)	×1	WU-P51	18
電源制御部	×1	WU-L67	20
入力コンセントパネル	×1	(特注)	23
収納卓	×1	(特注)	
ワイヤレスアンテナ	2台	WX-4950	24
メインスピーカ (金具付)	2台	WS-A85+WS-Q122	28
天井スピーカ (トランス付)	6台	WS-K20+W2-ST15	33
卓接続盤	1式	(特注)	37
天吊型VP (100インチ金具付)	1台	TH-B1010C+TY-PK100	39
オーバーヘッドプロジェクター (台付)	1台	OHP-3200+TV85M	43
ワイヤレスマイク (ハンド型)	1台	WX-4100	45
ワイヤレスマイク (タイピン型)	1台	WX-4300	47
ダイナミックマイクrophon	2台	WM-D120SW	49
マイクスタンド (卓上型)	2台	WN-272	50
マイクスタンド (床上型)	2台	WN-510	51
ワイヤレス充電器 (充電電池バック付)	1台	WX-4450+WX-4451	52
接続ケーブル類	1式		

< 会議室 (1) AV設備 >

システム機器構成

<点検内容> 年1回 外観・機能点検を実施

名 称	員 数	型 番	備 考
< クラフト室音響設備 >			
コントロール卓	1式		2
(1式の内訳)			
ミキサー	×1	WR-X02	3
カセットデッキ	×1	RS-TR4750	8
同上マウント金具	×1	(特注)	
ワイヤレス受信機(2波用)	×1	WX-4020	9
チューナーユニット	×1	WX-D4000	13
2chGEQ	×1	GQ2015A	14
1chGEQ	×1	GQ1031C	15
70W+70W パワーアンプ	×1	WP-1100	16
60Wパワーアンプ(Hi)	×1	WU-P51	19
電源制御部	×1	WU-L67	21
入力コンセントパネル	×1	(特注)	24
収納卓	×1	(特注)	
ワイヤレスアンテナ	2台	WX-4950	25
メインスピーカ(金具付)	2台	WS-A85+WS-Q122	29
天井スピーカ(トランス付)	4台	WS-K20+W2-ST15	34
卓接続盤	1台	(特注)	38
ワイヤレスマイク(ハンド型)	1台	WX-4100	40
ワイヤレスマイク(タイピン型)	1台	WX-4300	42
ダイナミックマイクロホン	2台	WM-D120SW-K	44
マイクスタンド(卓上型)	2台	WN-273	45
マイクスタンド(床上型)	2台	WN-510	46
ワイヤレス充電器(充電電池パック付)	1台	WX-4450+WX-4451	47
接続ケーブル類	1式		
< クラフト室音響設備 >			

システム機器構成

<点検内容> 年1回 外観・機能点検を実施

名 称	員 数	型 番	備 考
< 料理教室AV設備 >			
コントロール卓	1式		2
(1式の内訳)			
カメラ駆動ユニット	×1	WV-PS11A	3
同上マウント金具	×1	(特注)	
ビデオデッキ	×1	NV-SB600WT	5
同上マウント金具	×1	(特注)	
ワイヤレス受信機(1波用)	×1	WX-4020	7
A/Vミキサー	×1	SRP-X3900	11
1chGEQ	×1	GQ103IC	15
60Wパワーアンプ(Hi)	×1	WU-P51	16
映像分配器	×1	WJ-300C	18
同上マウント金具	×1	W2-LMW/88+W2-LBS140	
モニターTV	×1	TM-1050V	20
テレビスイッチパネル	×1	(特注)	
収納卓	×1	WL-R01	21
システムコントローラ	1台	WV-CU151	23
ワイヤレスアンテナ	2台	WX-4950	26
回転台付カラーCCDカメラ	1台	WV-CS400	30
カラーCCDカメラ(レンズ付)	1式	WV-CP150+WV-LA408C3	33
天井スピーカ(トランス付)	6台	WS-K20+W2-ST15	36
天吊型モニターテレビ(21インチ金具付)	6台	TM-2104VN+ATV-40	40
ワイヤレスマイク(タイピン型)	1台	WX-4300	42
ワイヤレス充電器(充電電池パック付)	1台	WX-4450+WX-4451	44
電源制御ボックス	1台	WU-R40A	46
卓接続盤	1面	(特注)	47

< 料理教室AV設備 >

舞台吊物設備保守点検業務委託仕様書（長田区文化センター別館）

1. 総則

本仕様書は、吊物設備保守点検業務の委託に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下、委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の所在地

- ・神戸市立長田区文化センター別館
神戸市長田区若松町4丁目2番15号

3. 委託物件対象機器

甲は、別紙ー1「対象機器一覧」に示す機器の点検を乙に委託する。

4. 委託期間

令和 年 月 日より 令和 年 月 日まで

5. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に稼働できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙ー2「保守点検内容」に基づき既定回数実施すること。

(2) 臨時点検業務

乙は、設備の不時の故障等、甲から要請があった場合は、速やかに点検を実施すること。

6. 保守部品

(1) 委託業務の遂行上必要な部品類は、業務の円滑化を図るため、予め乙において十分に準備しておくこと。

(2) 点検の結果取替を必要とする部品類は、甲の了解を得た後に取替るものとする。

7. 費用負担等

(1) 点検業務に基づき交換の必要を生じた部品等の費用は別途支払うものとするが、ヒューズパイロットランプ類等は、乙の負担とする。

(2) 委託業務の履行に必要な工具類、保守消耗費品、清掃用具類は、乙の負担とする。

(3) その他は、甲乙協議の上定める。

8. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を熟知した技術者を確保すること。

9. 提出書類

(1) 乙は、委託業務の実施にあたる乙の組織図（責任者の所属、氏名、連絡方法）を作成し、甲に提出すること。

(2) 乙は、その都度委託業務に従事する技術員の住所、氏名、生年月日、資格等を記載した名簿を甲に提出すること。

(3) その他甲の指示する様式のもの。

10. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表等を作成し、甲に提出すること。

11. 報告書の提出

- (1) 乙は、委託業務が完了したときは、速やかに点検結果報告書を3部提出すること。
- (2) 報告書の様式は、乙が作成し、甲の承認を得ること。

12. 検査

- (1) 甲は、委託業務が終了したときこれに基づき検査を行う。
- (2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

13. その他の事項

- (1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象設備に関連のある機器の保守点検業者と協調して業務を行うこと。
- (2) この仕様書に記載のない事項、または疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議の上定めるものとする。

	吊物装置	方 式	備 考
	客席バトン (1)	電動ドラム巻取式	
	客席バトン (2)	電動ドラム巻取式	
	客席バトン (3)	電動ドラム巻取式	
	客席バトン (4)	電動ドラム巻取式	
	客席バトン (5)	電動ドラム巻取式	
	緞帳	電動ドラム巻取式	
	ボーダーライト	電動ドラム巻取式	
	スクリーン	電動ドラム巻取式	
	引割幕 (1)	電動開閉固定吊	
	引割幕 (2)	電動開閉固定吊	
	暗転幕	電動ドラム巻取式	
	サスペンションライト (1)	ワイヤトラクション式	
	令和 年 月 日より	ワイヤトラクション式	
	バトン (1)	手動昇降C/Wバランス式	
	バトン (2)	手動昇降C/Wバランス式	
	バトン (3)	手動昇降C/Wバランス式	
	バトン (4)	手動昇降C/Wバランス式	
	水平トライト	電動ドラム巻取式	
	カスミ幕	手動昇降C/Wバランス式	
	水平幕	電動ドラム巻取式	

	反射板装置		
	可動プロセニウム	電動ドラム巻取式	
	サイドプロセニウム	手動回転式	
	側面反射板 1, 2 上手	手動回転式	
	側面反射板 1, 2 下手	手動回転式	
	天井反射板 (1)	電動昇降変角トラクション式	
	天井反射板 (2)	電動昇降変角トラクション式	
	天井反射板 (3)	電動昇降変角トラクション式	
	正面反射板	固定式	
	可動サイドフタ	電動昇降ドラム巻取式	

	操作・制御盤		
	主操作盤	舞台下手自立型	
	副操作盤	映写室壁掛型	
	制御盤 (吊物)	ブドウ棚上自立型	

	制御盤（吊物）	CPU	
--	---------	-----	--

1. 吊物設備

(1) ワイヤロープ

- ・各滑車間、吊パイプ間、ウエート枠間の状態の良否
- ・吊パイプ、ウエート枠、ワイヤ巻取りドラムの状態の良否
- ・ワイヤロープの素線の切断、径の減少、キンク、形崩れ、腐食の有無の点検
- ・ワイヤロープの摩損状態の有無
- ・伸び、吊り下げ状態の良否
- ・ワイヤロープの先端及び終端止め金具の締め付け点検
- ・ワイヤロープのテンション調整
- ・ワイヤロープの径の測定（年1回以上）

日より 各滑車、網車 令和 年 月 日まで

- ・各滑車の状態の良否(摩耗量の計測年1回以上)
- ・各滑車の欠損、亀裂、摩耗の有無、回転状態及び給油状態の点検
- ・取付状態の良否、滑車とワイヤ芯のずれの有無
- ・滑車、網車の回転状態及び給油状態の点検
- ・回転時の異音の有無
- ・ワイヤロープのかかり度の点検調整

(3) 吊パイプ及び幕地

- ・吊荷重は許容内で分布されているかの状態の良否
- ・吊り込まれる重量の確認、落下防止は充分か状態の良否
- ・吊パイプ状態の良否
- ・吊パイプとワイヤの接続状態の良否
- ・パイプのジョイント曲りの有無
- ・各幕布地の損傷の有無
- ・各幕布地のレベル調整

(4) 電動機

- ・運転状態の良否
- ・取付状態の良否
- ・本体の発熱及び異音、異臭の有無
- ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
- ・カップリングの傷及びゆるみの有無

(5) 制動機

- ・取付状態の良否
- ・作動状態、作動量と作動感度の良否
- ・制動体の摩耗状態の良否（ブレーキシューの肉厚計測年1回以上）
- ・滑動部の摩耗、給油状態の良否

(6) 減速機

- ・取付状態の良否
- ・油量及び成分の良否（補給含む）
- ・回転作動状態の良否
- ・歯車の摩耗状態の良否
- ・軸受部の発熱状態の良否
- ・ギヤ関係のギャップ及び砲金の損傷の有無
- ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
- ・油漏れ及び各パッキン、オイルシールの劣化度の点検
- ・マシンビームの傷及び、損傷の有無
- ・ギヤオイルの粘着度の点検
- ・ワイヤロープ巻取りドラムの溝及び、本体損傷、傷の有無

(7) 減速装置、チェーン、ホイール、プーリー、歯車

- ・キーのセット、亀裂の良否
- ・油量及び成分、状態の良否
- ・回転作動状態、清掃状態の良否
- ・歯車、鎖車の摩耗状態の良否

- ・軸受部の発熱状態の良否

(8) 網車、巻取りドラム

- ・取付状態の良否、破損、主索とのすべりの有無
- ・引き止め金具の状態の良否
- ・軸受部の発熱状態の良否
- ・溝部の摩耗状態の良否

(9) 受電盤、制御盤

- ・取付状態の良否、加熱などの発生のないこと
- ・雨水、漏水等の侵入形跡、結露が無いか点検
- ・供給電圧は規定の数値で始動時、運転時、静止時の差が±10%以上ないか点検
- ・制御器等の取付状態、リレー、スイッチ作動状態の良否
- ・制御盤各リレーの接触及び動作の点検
- ・制御盤内各ヒューズの点検
- ・端子盤各押釦表示ランプの作動テスト及び接点ギャップの有無
- ・端子盤のビス等ゆるみの有無

(10) 操作盤

- ・スイッチ類の破損、取付状態の良否
- ・ランプの球切れ、緩み等、取付状態の良否（寿命時間の確認）
- ・安全関係釦、スイッチの作動の良否
- ・配線のはずれ、ネジの緩み防止の状態の良否
- ・内外部清掃、内外塗装のはがれの有無

(11) 上・下限スイッチ類

- ・取付状態、作動状態の良否
- ・停止精度、確認位置等、再調整の必要の有無
- ・ファイナルスイッチ、突上げ防止スイッチ類の作動状態の良否

(12) その他

- ・照明ケーブルの損傷、傷、巻き取りたるみの有無
- ・全般的な給油及び清掃、調整ボルトナット類の締付作業
- ・点検日にホール担当者から吊物装置に対して指摘された簡単な作業

2. 絶縁測定

- (1) 吊物装置の絶縁測定は毎年1回以上実施する

電話設備保守点検業務委託仕様書(長田区文化センター別館)

1. 総 則

本仕様書は、電話設備保守点検業務の委託に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立長田区文化センター別館

神戸市長田区若松町4丁目2番15号

3. 委託業務対象機器

デジタル電子交換機	1式
一般内線電話機	1式
付属設備	1式

4. 委託期間

令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで

5. 点検回数

定期点検 4回/年

6. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に稼働できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

点検項目

- ・ 交換機（制御部・各種信号・監視警報）
- ・ 電源（整流器・バッテリー）
- ・ 端末機器他（多機能電話機・一般電話機・留守番装置・MDF・配線関係）
- ・ 局線機能（局線発信・着信応答・局線転送・局線保留・保留音・短縮ダイヤル）
- ・ 内線機能（内線相互）
- ・ その他機能

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を実施すること。

7. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

8. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表等を作成し、甲に提出すること。

9. 報告書の提出

- (1) 乙は、委託業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書を必要部数（原則2部）提出すること。
- (2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

10. 検査

- (1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。
- (2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

11. その他の事項

- (1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象設備に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。
- (2) この仕様書に記載のない事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

〈別紙— 5 〉 参考仕様書（長田区文化センター別館）

1. 空調設備維持管理業務仕様書
2. 照明調光設備保守点検業務委託仕様書
3. 舞台音響設備保守点検業務委託仕様書
4. 舞台吊物設備保守点検業務委託仕様書
5. 電話設備保守点検業務委託仕様書

各仕様書記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

神戸市立須磨区文化センター

<別紙－1>対象施設・設備概要

<別紙－2>法定資格者一覧

<別紙－3>消耗品一覧表

<別紙－4>法定点検及び定期点検業務一覧表

<別紙－5>参考仕様書

<別紙— 1 > 対象施設・設備概要

【施設】

敷地、建築物、その他構造物の内容

1. 施設名称：須磨区文化センター
2. 住所：神戸市須磨区中島町1丁目2番3号
3. 用途地域：第1種住居地域、第5種高度地区
4. 敷地面積：約999 m²
5. 建築物
 - 1) 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上5階建
 - 2) 延床面積：約3,711 m²（須磨区文化センター専有面積）

【設備】

1. 機器一覧表（防災設備）
2. 機器一覧表（電気設備他）
3. 機械設備概要表
4. 機器一覧表（機械設備）

各表記載の対象施設・設備の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

機器一覧表(防災設備)

設備名称	機器名称	仕様	数量	単位	備考
建物用途	16項(イ) 防火対象物				
自動火災報知設備	複合盤	P型1級 19/20窓	1	面	ホーチキ製 2015年
	副受信機		-	面	
	差動式分布型感知器	空気管式	-	個	
	差動式スポット型		62	個	
	定温式スポット型		7	個	
	煙式スポット型イオン化式	非蓄積型	-	個	
	煙式スポット型光電式	非蓄積型	96	個	
	中継器		-	個	
	発信機	P型1級	12	個	
	表示灯		12	個	消火栓と共用
	音響装置		50	個	
	常用電源	交流電源	1	組	
	予備電源	内蔵型、蓄電池	1	組	24V 3.5AH
	非常電源		1	組	
屋内消火栓設備	加圧送水装置		1	組	
	操作盤		1	面	
	消火栓		12	組	
	ホース	ホース15m×2	24	組	
	起動スイッチ		12	個	
	表示灯		12	灯	
	音響装置			組	
	水源	地下水槽式	1	組	
	呼水装置	100L	1	組	
非常用発電機設備 (屋内消火栓用)	ディーゼル発電機	43kVA	1	台	B1F電気室
	燃料タンク	軽油 28L	1	台	
	始動用蓄電池	鉛蓄電池12V 24Ah	1	台	B1F電気室
	充電装置		1	台	
非常警報器具	増幅器等	壁掛型 8/10回路	1	台	2F事務室
	スピーカ		1	式	
	遠隔操作器			台	
	操作部			台	
	起動装置	押しボタン	10	台	
	起動装置			台	
	常用電源	交流電源	1	組	
	非常電源	内蔵型、蓄電池	1	式	24V 3.5Ah 2014年
避難器具	救助袋		1	組	4階
誘導灯	誘導灯	大型(A級)BH級	-	台	
	誘導灯	中型(BH級)BL級	11	台	
	誘導灯	中型(BL級)BL級	12	台	
	誘導灯	小型(C級)	16	台	
	信号装置		-	台	
消火器具	消火器	粉末10型	44	本	
	消火器	粉末50型	-	本	
連結散水設備	送水口	10D横列	1	組	玄関東寄り
	散水ヘッド	開放型	47	個	地階 5系統
防排煙設備 及び 防火設備	連動制御盤	21/30窓	1	面	■自火報受信機一体 □別置
	ダンパー		24	個	自火報連動
	防火扉		5	枚	
	煙式スポット型光電式	非蓄積型	6	個	
	常用電源	交流電源	1	組	
	予備電源	内蔵型、蓄電池	1	組	24V 3.5Ah
	非常電源		1	組	
非常用の照明装置	蓄電池内蔵型		1	式	

機器一覧表(電気設備他)(須磨区文化センター)

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所	
受変電設備		高压引込 3相3線式 6,600V 60Hz					
VCB	受電用真空遮断器	VCB 7.2kV 400A		1	2008	電気室	地下1階
電灯TrNo1	油入変圧器	6,600/210V-105V	1φ3W	1	2010		
動力Tr	油入変圧器	6,600/210V	3φ3W	1	2010		
SC	進相コンデンサ	79.8kVar		1	1999		
DS	断路器	DS		3	1990		
PC	カットアウトスイッチ	変圧器用		5	1991		
PC(休止中)	カットアウトスイッチ	変圧器用		2			
LBS	負荷開閉器	コンデンサ用 7.2kV 200A		1	1991		
DGR	高压地絡方向継電器			1	2016		
LGR	低压地絡継電器	電灯 Tr、動力Tr		1			
51R	過電流継電器			2			
27R	不足電圧継電器			1			
PAS	高压気中開閉器	PAS 7.2kV 200A		1	2016	引込柱	屋外
LA	避雷器	LA 8.4kV 250A		3			
PC	カットアウトスイッチ	避雷器用		3			
接地抵抗	高压機器用 変圧器低压側 フレーム他 補助極 補助極	A種 B種 D種 P C		1 1 1 1 1		電気室	地下1階
	LA	A種		1		引込柱	屋外
	受電用 受電用、変圧器用	VT CT		1式 1式		電気室	地下1階
非常用自家発電設備							
	発電機	ディーゼル発電装置		1	2015	電気室	地下1階
	充電装置	3φ3W 220V 43kVA 28L		1	2015	電気室	地下1階
蓄電池設備							
	蓄電池	鉛蓄電池 24Ah		1	2015	電気室	地下1階
動力・電灯設備その他							
	照明器具、配線器具等 電灯盤 動力盤 弱電盤 警報盤 EV用監視盤			1式 1式 1式 1式 1 1		各所 各所 各所 各所 事務室 事務室	各階 各階 各階 各階 2階 2階
	電気炉設備	10kW 15kW		1 1		電気炉室 電気炉室	地下1階 地下1階
	舞台調光装置 舞台機構設備 舞台音響設備	調光盤、調光操作卓 スクリーン、吊物、舞台機構操作盤 音響架、音響操作卓		1式 1式 1式		ホール ホール ホール	5階 5階 5階
	トイレ呼出表示装置			1式		身障トイレ	2階
	機械警備用配管			1式		各所	
通信情報設備							
	拡声設備	アンブ 10局 AM、FMアンテナ		1式		事務室	2階
	拡声設備	スピーカー		1式		各所 ホール	5階 各階 5階
	電話設備	電話交換機 電話機		1 1式		事務室 各所	2階
	ドアホン設備 インターホン設備 EV用インターホン設備			1式 1式 1面		事務室	2階
	テレビ共聴設備	UHF、VHF		1式		各所	
	ITV設備	監視カメラ モニター、スイッチャー		1式 6		各所 事務室	2階

機器一覧表(電気設備他)(須磨区文化センター)

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所	
昇降機設備							
EV	エレベーター	日本エレベーター製造(株)製、乗用、車椅子利用者対応 ロープ式、5箇所停止、900kg、13人乗り 速度90m/min、地震・火災・停電管制有 音声合成自動放送装置		1	1992		
		日本エレベーター製造(株)製、乗用 ロープ式、5箇所停止、900kg、13人乗り 速度90m/min、地震・火災・停電管制有 音声合成自動放送装置		1	1992		
	小荷物専用昇降機	日本エレベーター製造(株)製 1~2階		1	1981		
建築関係、その他							
	非常用の照明装置	蓄電池内蔵型		1式		各所	各階
	自動ドア			3		図書館含む	1階
	避雷設備	突針式		1			

機械設備概要表（須磨区文化センター）

1. 空気調和設備

- ・吸収式冷温水発生機による中央空調方式。（エアハンドリングユニット、ファンコイルユニット）

空冷ヒートポンプパッケージエアコンによる個別空調方式。

2. 換気設備

換気ファン一式

3. 自動制御設備

空調関連機器等の運転等を行う

4. 衛生器具設備

衛生陶器、給水器具等一式

5. 給水設備

受水槽高架水槽給水方式（給水引込み口径 50）

6. 排水設備

屋内分流式、屋外合流式の自然流下方式にて排水。

7. 給湯設備

ガス給湯器による局所給湯方式。

8. 消火設備

- ・屋内消火栓設備
- ・連結散水設備

9. ガス設備

都市ガス 13A

一般系統（N30号メーター）、空調系統（R-200号メーター）

機器一覧表（機械設備）

機器名称	仕様	設置場所	数量	設置年	備考
受水槽	FRP製1槽式 有効容量：15.3m ³	1F機械室	1基	1981	
高架水槽	FRP製1槽式 有効容量3m ³	PH階	1基	2000	
副水槽	FRP製1槽式 有効容量：100ℓ	PH階	1基		
揚水ポンプ	三菱SJ50×40M63.7 3.7kw	B1F	2台	2019	
汚水排水ポンプ	テラル50K0-6.75	B1F	2台	2016	
湧水・雨水排水ポンプ	テラル100B0-63.7-C	B1F	2台	2015	
消火ポンプ	極東機械製作所 MF50-V1-2 7.5kW	B1F	1台		耐圧試験不要 10年に1度更新
ガス冷温水発生機	テクノ矢崎 CH-MG180H 633.0kW	B1F	1台	2009	
冷却塔	空研工業 SKB-180GR	屋上	1台		
冷温水ポンプ	テラルSMF-150-II	B1F	1台	2010	
冷却水ポンプ	テラルSHF-150	B1F	1台	2010	
膨張タンク	鋼板製900×900×1000H	屋上	1基		
空気調和機	クボタ (AC-1) MPH-30J (AC-2) MPH-18J (AC-3) MPH-25J (AC-4) MPH-10J (AFC-1, 2) MPV-3J (AFC-3) LPV-3PKG (AFC-4) MPV-6J	各所	8台	1981	
ファンコイルユニット	クボタ FC-300	各所	20台	1981	
給気ファン	テラル、松下	各所	4台	1981	
排気ファン	テラル、三菱、松下	各所	32台	1981	
パッケージエアコン	日立 RPK-AP63K、RPC-2AS1	各所	2台		
ルームエアコン	ダイキン F36YTES-W	各所	2台	2022	
大便器	和式8、洋式20 TOTO CS510BM(大便器) TCF6542(ウォシュレット)	各所	28組	2019	
小便器	TOTO 自動洗浄センサー INAX製OK-100TK	各所	16組	2019	
身障者用大便器		各所	3組	2019	
洗面器		各所	28組	2019	
掃除用流し		各所	5組	2019	
水栓類	TOTO T95WRR	各所	1式	2019	

<別紙-2>法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	必要資格
防火管理者	消防法	○
防災管理者	消防法	-
危険物取扱者	消防法	-
電気主任技術者	電気事業法 ※「外部選任」又は「外部委託」による配置を可とする。	○
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	○
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
エネルギー管理員又はエネルギー管理士	エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」	-

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

[凡例]

(○)で示す資格については、選任が必要である。

(-)で示す資格については、選任は不要である。

(※)で示す資格については、法令上の配置は不要であるが、本施設の維持管理を実施するに当たり必要な資格とする。

<別紙－3>

【消耗品一覧表】

- ・ 各種燃料及び潤滑油、蓄電池用精製水
- ・ 管球類、ヒューズ
- ・ 空調・換気用フィルター類
- ・ Vベルト、パッキン類、温度計、圧力計
- ・ 各種薬品類（水処理薬品、残留塩素用試薬、ボイラ用薬剤、殺虫剤等）
- ・ ウェス、潤滑油、グリス、スムーサー、刷毛、接着剤
- ・ 記録紙、点検用紙、コピー用紙、記録用メディア、プリンター用インク・トナー、乾電池等
- ・ 防塵マスク、防塵眼鏡、軍手等
- ・ 配管材、継手、各種ねじ類、フランジパッキン、シール材、ホースバンド、ビニルテープ、接着剤等
- ・ 箒、塵取、バケツ、ホース、雑巾、ラバーカップ、ごみ袋等
- ・ その他

※ 消耗品について疑義が生じた場合、市と協議の上決定する。

<別紙-4>法令点検及び定期点検業務一覧表

点 検 項 目	周 期	備 考
法令点検		
公共建築物定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/1年 (防火) 1回/1年	建築基準法12条関連。 (建築 ※1) (設備 ※2) (防火 ※3)
消防設備点検	2回/年	消防法 (機器点検・総合点検) ※6
防火対象物定期点検	1回/年	消防法
受変電設備点検	※4	電気事業法
非常用自家発電設備点検	※4	電気事業法、消防法、建築基準法 (対象法令による)
エレベータ設備点検 (定期検査含む)	別紙-5 参照 (定期検査 1回/年)	POG契約も可とする
小荷物専用昇降機点検 (定期検査含む)	別紙-5 参照 (定期検査 1回/年)	
飲料水槽清掃	1回/年	ビル管法 受水槽 (呼称・15m ³) 高架水槽 (呼称 3m ³) 簡易専用水道の検査共
飲料水水質検査	法令による	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
排水槽清掃	法令による	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
空気環境測定	1回/2ヶ月	測定点は、 B1F 陶芸室前 1F 図書室 2F 区民ギャラリー 3F ロビー 4F 第6会議室 5F 視聴覚室 外気 の7ポイント
冷却塔点検	法令による	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
残留塩素測定	1回/週	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
フロン排出抑制法に伴う点検	法令準拠	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 4回/年 空調機【室内機計：2台 室外機計：2台】
定期点検		
ガス吸収式冷温水発生器点検	※5	冷却水系伝熱管の洗浄 (1回/年) 吸収液分析及びインヒビターの補充を行。 (1回/年) 点検回数は、冷房IN/ON、暖房INの3回/年とする。
冷却塔点検保守	※5	シーズンイン点検のみ 下部水槽・ストレーナー清掃 (1回/年) 実施
空気調和器保守点検	※5	シーズンイン点検のみ グリスアップ、フィルター清掃含む
ファンコイル保守点検	※5	シーズンイン点検のみ フィルター清掃含む
パッケージエアコン保守点検	※5	シーズンイン点検のみ フィルター清掃含む
送排風機保守点検	※5	1Mを6Mに読み替え
ポンプ保守点検	※5	1Mを6Mに読み替え
自動制御機器点検	2回/年	
自動ドア設備点検	別紙-5 参照	
舞台機構保守点検	別紙-5 参照	

【注記】

- ※1 「特定建築物等定期点検業務基準 (最新版を適用)」 (一般財団法人 日本建築防災協会 発行) による。
- ※2 「建築設備定期検査業務基準書 (最新版を適用)」 (一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 発行) による。
- ※3 「防火設備定期検査業務基準 (最新版を適用)」 (一般財団法人 日本建築防災協会 発行) による。
- ※4 点検周期については、保安規程による。ただし、停電を伴う精密点検は年1回とする。
- ※5 点検周期については、特記がある場合を除き、
「建築保全業務共通仕様書 (最新版を適用)」 (一般財団法人 建築保全センター 発行) による。
- ※6 自家発電設備の点検においては、法令に基づき必要に応じて実負荷運転を行うこと。

<別紙— 5 > 参考仕様書

1. エレベータ設備点検
2. 小荷物専用昇降機点検
3. 自動ドア設備点検
4. 舞台機構保守点検

各仕様書記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

エレベータ設備点検仕様書

1. 業務概要

エレベータについて、常に安全な運転状態で快適な乗心地を保つため保守点検を行う。

2. 業務内容

(1) 定期点検の実施

受託者は、エレベータの各部機構を毎月定期的に巡回して、点検作業を行う。

(2) 調整・給油

- ① 巻上機、電動機及び電動発電機、調速機、フロアコントローラー、制御盤
- ② 各種ワイヤロープ、リミットスイッチ及びファイナルリミットスイッチ、レール、ウエイト
- ③ 各階扉装置 ドアロックスイッチ、インジケータ、押ボタン
- ④ 扉開閉装置 ガイドシュー、ランディングスイッチ、ロック外し装置、非常止め、セフティシュー、かご内操作盤等、かご関係可動各部

(3) 消耗部品

- ① 主電動機、電動発電機用カーボン刷子
- ② 主接触器用固定側・可動側接点 (NO. 35-10-3)
- ③ 中形リード線付接点及びカーボン接点 (NO. 35-11-2)
- ④ 小形リード線付接点及び固定側接点 (NO. 35-11-3)
- ⑤ 扉開閉用電動機カーボン刷子
- ⑥ 主リード線
- ⑦ プラグインリレー
- ⑧ 信号用電球 (24V)
- ⑨ リミットスイッチ接点、ファイナルリミットスイッチ接点、ドアスイッチ接点
- ⑩ 油脂類 (ギア油は補充用)
- ⑪ ウェス
- ⑫ 各種ヒューズ
- ⑬ かご内照明用蛍光灯

小荷物専用昇降機点検仕様書

1. 業務概要

エレベーターについて、常に安全な運転状態で快適な乗心地を保つため保守点検を行う。

2. 業務内容

(1) 定期点検の実施

小荷物専用昇降機の各部機構を定期的に点検作業を行う（点検回数 年4回）

(2) 調整・給油

- ① 巻上機、電動機、制御盤
- ② ワイヤロープ、リミットスイッチ、レール
- ③ 各階扉装置 ドアロックスイッチ、押ボタン
- ④ かごガイドシュー

(3) 消耗部品

- ① 主接触器用カーボン及びコッパー
- ② 中形リード線付接点及びカーボン接点
- ③ 小形リード線付接点及び固定側接点
- ④ 油脂類（ギア油は補充用）
- ⑤ ウェス
- ⑥ 各種ヒューズ
- ⑦ 乾電池

自動ドア設備点検仕様書

1. 保守項目

(1) 保守点検整備対象

- ア. ドアエンジン装置（本体）
- イ. ドアエンジン動力部装置
- ウ. ドアエンジン制御部装置
- エ. ドアエンジン操作スイッチ及び制御スイッチ

(2) 保守点検整備内容

- ア. 定期保守点検項目
 - a. ドアエンジン装置各部の点検及び調整
 - b. ドアエンジン開閉速度、クッション作動の異常有無の点検及び調整
 - c. ドアエンジン装置の電気回路の異常有無の点検及び調整
 - d. オイルもれの有無点検及び調整
 - e. オイル不足、潤滑油不足の点検及び補充
 - f. ドアが当たっていないか、摺れていないか点検整備
 - g. 消耗度の甚しい部分はないか点検
 - h. その他の点検及び調整

(2) オンコール対応

点検対象の自動ドアに不具合が発生した場合は、施設管理者からの求めに応じ速やかに当該自動ドアの修理等の対応を行うこと。

(3) 保守回数

定期保守回数は年2回とし、各回の経過期間は概ね等間隔で行うこと。

舞台機構保守点検仕様書

1. 総則

本仕様書は、吊物設備保守点検業務に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙－1「対象機器一覧」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙－2「保守点検内容」に基づき年4回定期点検を実施すること。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

別紙-1 対象機器一覧

(須磨区文化センター)

吊物装置	方 式	備 考
ボタン	電動昇降巻取式	
客席ボタン	電動昇降巻取式	
ボーダーライト	電動昇降巻取式	
スクリーン	電動昇降巻取式	
サスペンションライト	電動昇降巻取式	
水平トライト	電動昇降巻取式	
バック幕	電動昇降巻取式	

操作・制御盤		
主操作盤	舞台下手壁掛型	
副操作盤	視聴覚室	

1. 吊物装置

- (1) ワイヤロープ
 - ・各滑車間、吊パイプ間、ウエート枠間の状態の良否
 - ・吊パイプ、ウエート枠、ワイヤ巻取りドラムの状態の良否
 - ・ワイヤロープの素線の切断、径の減少、キック、形崩れ、腐食の有無の点検
 - ・ワイヤロープの摩損状態の有無
 - ・伸び、吊り下げ状態の良否
 - ・ワイヤロープの先端及び終端止め金具の締め付け点検
 - ・ワイヤロープのテンション調整
 - ・ワイヤロープの径の測定（年1回以上）
- (2) 各滑車、網車
 - ・各滑車の状態の良否(摩耗量の計測年1回以上)
 - ・各滑車の欠損、亀裂、摩耗の有無、回転状態及び給油状態の点検
 - ・取付状態の良否、滑車とワイヤ芯のずれの有無
 - ・滑車、網車の回転状態及び給油状態の点検
 - ・回転時の異音の有無
 - ・ワイヤロープのかかり度の点検調整
- (3) 吊パイプ及び幕地
 - ・吊荷重は許容内で分布されているかの状態の良否
 - ・吊り込まれる重量の確認、落下防止は充分か状態の良否
 - ・吊パイプ状態の良否
 - ・吊パイプとワイヤの接続状態の良否
 - ・パイプのジョイント曲りの有無
 - ・各幕布地の損傷の有無
 - ・各幕布地のレベル調整
- (4) 電動機
 - ・運転状態の良否
 - ・取付状態の良否
 - ・本体の発熱及び異音、異臭の有無
 - ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
 - ・カップリングの傷及びゆるみの有無
- (5) 制動機
 - ・取付状態の良否
 - ・作動状態、作動量と作動感度の良否
 - ・制動体の摩耗状態の良否（ブレーキシューの肉厚計測年1回以上）
 - ・滑動部の摩耗、給油状態の良否
- (6) 減速機
 - ・取付状態の良否
 - ・油量及び成分の良否（補給含む）
 - ・回転作動状態の良否
 - ・歯車の摩耗状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
 - ・ギヤ関係のギャップ及び砲金の損傷の有無
 - ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
 - ・油漏れ及び各パッキン、オイルシールの劣化度の点検
 - ・マシンビームの傷及び、損傷の有無
 - ・ギヤオイルの粘着度の点検
 - ・ワイヤロープ巻き取りドラムの溝及び、本体損傷、傷の有無

- (7) 減速装置、チェーン、ホイール、プーリー、歯車
 - ・キーのセット、亀裂の良否
 - ・油量及び成分、状態の良否
 - ・回転作動状態、清掃状態の良否
 - ・歯車、鎖車の摩耗状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
- (8) 網車、巻取りドラム
 - ・取付状態の良否、破損、主索とのすべりの有無
 - ・引き止め金具の状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
 - ・溝部の摩耗状態の良否
- (9) 受電盤、制御盤
 - ・取付状態の良否、加熱などの発生のないこと
 - ・雨水、漏水等の侵入形跡、結露が無いか点検
 - ・供給電圧は規定の数値で始動時、運転時、静止時の差が±10%以上ないか点検
 - ・制御器等の取付状態、リレー、スイッチ作動状態の良否
 - ・制御盤各リレーの接触及び動作の点検
 - ・制御盤内各ヒューズの点検
 - ・端子盤各押釦表示ランプの作動テスト及び接点ギャップの有無
 - ・端子盤のビス等ゆるみの有無
- (10) 操作盤
 - ・スイッチ類の破損、取付状態の良否
 - ・ランプの球切れ、緩み等、取付状態の良否（寿命時間の確認）
 - ・安全関係釦、スイッチの作動の良否
 - ・配線のはずれ、ネジの緩み防止の状態の良否
 - ・内外部清掃、内外塗装のはがれの有無
- (11) 上・下限スイッチ類
 - ・取付状態、作動状態の良否
 - ・停止精度、確認位置等、再調整の必要の有無
 - ・ファイナルスイッチ、突上げ防止スイッチ類の作動状態の良否
- (12) その他
 - ・照明ケーブルの損傷、傷、巻き取りたるみの有無
 - ・全般的な給油及び清掃、調整ボルトナット類の締付作業
 - ・点検日にホール担当者から吊物装置に対して指摘された簡単な作業

2. 絶縁測定

- (1) 吊物装置の絶縁測定は毎年1回以上実施する

神戸市立北須磨文化センター

<別紙－1> 対象施設・設備概要、機器一覧

<別紙－2> 法定資格者一覧

<別紙－3> 法定点検等

対象施設・設備概要

【施設】

1. 施設名称 北須磨文化センター
2. 住 所 須磨区中落合3丁目1-2
3. 用途地域、
防火準防火地域等 第2種住居専用地域、第5種高度地区、防火地域指定なし
4. 敷地面積 24,800㎡
5. 建築物
 - 1) 構造・規模 鉄骨造鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地下1階地上4階
 - 2) 建築面積 3,671㎡
 - 3) 延床面積 7,631㎡

【設備】

1. 機器一覧表

項 目	内容・仕様	数量
電灯・動力設備	照明器具、分電盤、制御盤	1式
受変電設備	650KVA 配電盤、高圧・低圧機器	1式
自家発電設備	100KVA	1式
直流電流設備	整流装置、蓄電池	1式
構内配電線路		1式
消防設備	消火器具、屋内消火栓設備、自動火災報知設備、 非常放送設備、誘導灯、防排煙設備、自家発電設備	1式
自動ドア		6台
昇降機	日立製、ロープ式、定員13人、型式:V07iGL(P80-13-C060)	1台
昇降機(車椅子用)		1台
ボイラー	日本サーモエナーEQSH-1000NM	2基
吸収式冷温水発生機	矢崎製 CH-MZ180H	1台
空調機器	別紙「空調機械設備一覧」のとおり	1式
貯水槽(受水槽)	FRP、24t	2基
貯水槽(高架水槽)	FRP、18t、2槽式	1基
汚水槽	床下ピット、6.7t	1基
雑排水槽	床下ピット、28t	1基
バランシングタンク	FRP、13.5t	1基
雨水槽	床下ピット、7.6t	1基

※ 1 各表記載の対象施設・設備の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

		GHP (ガスエンジンヒートポンプエアコンディショナー)																							
		GHP-1			GHP-2			GHP-3			GHP-4			GHP-5											
		AWGP710G2ZD/AWGP850G2ZD			AWGP710G2ZD/AWGP850G2ZD			AWGP710G2ZD			AWGP450G1ZD/AWGP560G1ZD			AWGP710G2ZD											
機器記号		GHP-1			GHP-2			GHP-3			GHP-4			GHP-5											
機器品番 (機アイシ)		AWGP710G2ZD/AWGP850G2ZD			AWGP710G2ZD/AWGP850G2ZD			AWGP710G2ZD			AWGP450G1ZD/AWGP560G1ZD			AWGP710G2ZD											
機器名称		室外機(2台構成)			室外機(2台構成)			室外機(2台構成)			室外機(2台構成)			室外機(1台構成)											
系統名		1階エントランス			3階大 中会議室			1階市民吹-(北側)			2階和室 小会議室			3階休憩吹-(音楽室)											
形式・仕様		冷暖切り替え型			冷暖切り替え型			冷暖切り替え型			冷暖切り替え型			冷暖切り替え型											
冷却能力kW (定格)		156.0(71.0+85.0)			156.0(71.0+85.0)			142.0(71.0+71.0)			101.0(45.0+56.0)			71.0											
加熱能力kW (定格)		175.0(80.0+95.0)			175.0(80.0+95.0)			160.0(80.0+80.0)			113.0(50.0+63.0)			80.0											
エンジン出力(定格)		34.5(15.7+18.8)			34.5(15.7+18.8)			31.4(15.7+15.7)			22.4(10.0+12.4)			15.7											
ガス消費量kW																									
冷房時(定格)		127.7(53.6+74.1)			127.7(53.6+74.1)			107.2(53.6+53.6)			74.1(32.2+41.9)			53.6											
暖房時(定格)		117.6(52.0+65.6)			117.6(52.0+65.6)			104.0(52.0+52.0)			71.3(31.6+39.7)			52.0											
ガス種別		13A			13A			13A			13A			13A											
消費電力kW		3.74(冷房)・2.53(暖房)			3.74(冷房)・2.53(暖房)			3.52(冷房)・2.64(暖房)			2.69(冷房)・1.059(暖房)			1.76(冷房)・1.32(暖房)											
送風機出力kW		0.75x2x2			0.75x2x2			0.75x2x2			0.75x2x2			0.75x2											
電源種別		1φ200V			1φ200V			1φ200V			1φ200V			1φ200V											
冷媒配管径		(31.8φ・19.1φ)x2			(31.8φ・19.1φ)x2			(31.8φ・19.1φ)x2			28.6+12.7・28.6+15.9φ			31.8φ・19.1φ											
ガス配管径		20A			20A			20A			20A			20A											
法定冷凍トン		16.9(7.5+9.4)			16.9(7.5+9.4)			15.0(7.5+7.5)			11.4(5.1+6.3)			7.5											
必要附属品		連結室外機バランス管			連結室外機バランス管			連結室外機バランス管			連結室外機バランス管			連結室外機バランス管											
		運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類											
		ゴム防振架台			ゴム防振架台			ゴム防振架台			ゴム防振架台			ゴム防振架台											
台数		1組			1組			1組			1組			1組											
設置場所		1階中庭			1階中庭			1階中庭			1階中庭			1階中庭											
備考		屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上											
機器記号		GHP-1-1	GHP-2-1	GHP-2-2	GHP-2-3	GHP-2-4	GHP-2-5	GHP-2-6	GHP-3-1	GHP-3-2	GHP-3-3	GHP-3-4	GHP-3-5	GHP-3-6	GHP-3-7	GHP-3-8	GHP-3-9	GHP-4-1	GHP-4-2	GHP-4-3	GHP-5-1	GHP-5-2	GHP-5-3		
機器品番 (機アイシ)		AXFP160NA	AXHP160NA	AXHP140NA	AXFP112NA	AXCP112EA	AXCP56EA	AXFP112NA	AXFP140NA	AXFP112NA	AXFP80NA	AXFP71NA	AXCP11EA	AXKP22EB	AXHP56NA	AXFP112NA	AXFP80NA	AXFP160NA	AXFP140NA	AXFP112NA	AXFP140NA	AXCP112EA	AXFP140NA	AXFP140NA	
機器名称		室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	
形式・仕様		4方向天井埋込吐付形	天井吊り形	天井吊り形	4方向天井埋込吐付形	2方向天井埋込吐付形	2方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	2方向天井埋込吐付形	1方向天井埋込吐付形	天井吊り露出形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	天井吊り露出形	2方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	
冷房能力kW		16.0	16.0	14.0	11.2	11.2	5.6	11.2	14.0	11.2	8.0	7.1	7.1	2.2	5.6	8.0	11.2	16.0	14.0	11.2	14.0	11.2	14.0	14.0	
暖房能力kW		18.0	18.0	16.0	12.5	12.5	6.3	12.5	16.0	12.5	9.0	8.0	8.0	2.5	6.3	9.0	12.5	18.0	16.0	12.5	16.0	12.5	16.0	16.0	
送風機出力kW		0.106	0.3	0.3	0.106	0.106x2	0.046	0.106	0.106	0.106	0.053	0.053	0.106	0.078	0.06	0.053	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.3	0.106x2	0.106	
電源種別		1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V
冷媒配管径		(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(12.7φ・6.4φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(12.7φ・6.4φ)	(12.7φ・6.4φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)	(15.9φ・9.5φ)
必要附属品		4方向吹き出しパネル	室内リモコンx1	室内リモコンx2	4方向吹き出しパネル	2方向吹き出しパネル	2方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	1方向吹き出しパネル	室内リモコンx1	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	室内リモコンx1	室内リモコンx1	4方向吹き出しパネル	
		吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	室内リモコンx2	室内リモコンx1	吊り防振ゴム	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	吊り防振ゴム	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx2	室内リモコンx2	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	室内リモコンx1	
			壁取付スリット製鋼材	壁取付スリット製鋼材																					
台数		8台	2台	3台	3台	1台	2台	1台	3台	4台	1台	3台	1台	2台	1台	2台	1台	4台	2台	2台	2台	1台	2台	2台	
設置場所		1階エントランス、市民ロビー	3階大会議室	3階大会議室	3階和室、エレベーターホール	3階中会議室	3階会議室ロビー	洋室	1階事務室、小会議室	1階市民吹-(北側)	1階児童室(体育館)	1階事務室、体育ホール	1階事務室内応接	1階管理室(体育館)	1階展示コーナー	男子更衣室	女子更衣室	2階美術室7F10F	2階陶芸教室、工芸7F10F	2階和室、小会議室	小会議室	3階休憩吹-(音楽室)	3階音楽室		
備考		予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	予備17-21&100%	

		GHP (ガスエンジンヒートポンプエアコンディショナー)																	
		GHP-6			GHP-7			GHP-8			GHP-9			GHP-10					
		AWGP450G1ZD			AFGP850F2ZD			AFGP710F2ZD			AFGP710F2ZD			AFGP710F2ZD					
機器記号		GHP-6			GHP-7			GHP-8			GHP-9			GHP-10					
機器品番 (機アイシ)		AWGP450G1ZD			AFGP850F2ZD			AFGP710F2ZD			AFGP710F2ZD			AFGP710F2ZD					
機器名称		室外機(1台構成)			室外機(1台構成)			室外機(1台構成)			室外機(1台構成)			室外機(1台構成)					
系統名		3階大会議室			1階軽食喫茶			小会議室(中)(AH-6)			成人コート(AH-5)			成人コート(AH-5)					
形式・仕様		冷暖切り替え型			冷暖同時型			冷暖同時型			冷暖同時型			冷暖同時型					
冷却能力kW (定格)		45.0			85.0			71.0			71.0			71.0					
加熱能力kW (定格)		50.0			95.0			80.0			80.0			80.0					
エンジン出力(定格)		10.0			18.8			15.7			15.7			15.7					
ガス消費量kW																			
冷房時(定格)		32.2			67.4			53.6			53.6			53.6					
暖房時(定格)		31.6			67.9			52.0			52.0			52.0					
ガス種別		13A			13A			13A			13A			13A					
消費電力kW		1.43(冷房)・0.491(暖房)			1.93(冷房)・1.5(暖房)			1.76(冷房)・1.32(暖房)			1.76(冷房)・1.32(暖房)			1.76(冷房)・1.32(暖房)					
送風機出力kW		0.75x2			0.56x3			0.75x2			0.75x2			0.75x2					
電源種別		1φ200V			1φ200V			1φ200V			1φ200V			1φ200V					
冷媒配管径		28.6φ・12.7φ			31.8φ・28.6φ・19.1φ			31.8φ・25.4φ・19.1φ			31.8φ・25.4φ・19.1φ			31.8φ・25.4φ・19.1φ					
ガス配管径		20A			20A			20A			20A			20A					
法定冷凍トン		5.1			9.8			9.9			9.9			9.9					
必要附属品		運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類			運転機能上必要機器類					
		ゴム防振架台			ゴム防振架台			スプリング防振架台			スプリング防振架台			ゴム防振架台					
台数		1組			1組			1組			1組			1組					
設置場所		1階中庭			1階中庭			1階中庭			1階中庭			1階中庭					
備考		屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上			屋上既存鉄骨架台上					
機器記号		GHP-6-1	GHP-6-2	GHP-6-3	GHP-7-1	GHP-7-2	GHP-7-3	GHP-7-4	GHP-8-1	GHP-8-2	GHP-8-3	GHP-8-4	GHP-9-1	GHP-9-2	GHP-10-1	GHP-10-2	GHP-10-3	GHP-10-4	
機器品番 (機アイシ)		AXHP140NA	AXCP112EA	AXKP45EB	AXFP160NA	AXFP112NA	AXCP140EA	AXKP45EB	AXHP160NA	AXHP140NA	AXCP112EA	AXHP45NA	AXFP112NA	AXFP80NA	AXFP160NA	AXFP140NA	AXFP112NA	AXFP11NA	
機器名称		室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	室内機	
形式・仕様		天井吊り露出形	天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	4方向天井埋込吐付形	2方向天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	天井吊り露出形	天井吊り露出形	2方向天井埋込吐付形	天井吊り露出形	天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	天井埋込吐付形	
冷房能力kW		14.0	11.2	4.5	16.0	11.2	14.0	4.5	16.0	14.0	7.1	4.5	11.2	8.0	16.0	14.0	11.2	7.1	
暖房能力kW		16.0	12.5	5.0	18.0	12.5	16.0	5.0	18.0	16.0	8.0	5.0	12.5	9.0	18.0	16.0	12.5	8.0	
送風機出力kW		0.3	0.106	0.078	0.106	0.106x2	0.078	0.3	0.106	0.106	0.06	0.106	0.106	0.053	0.106	0.106	0.106	0.053	
電源種別		1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V	1φ200V
冷媒配管径		15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	12.7φ・6.4φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	12.7φ・6.4φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	12.7φ・6.4φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	15.9φ・9.5φ	
必要附属品		室内リモコンx1	2方向吹き出しパネル	1方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	2方向吹き出しパネル	1方向吹き出しパネル	室内リモコンx1	室内リモコンx1	2方向吹き出しパネル	室内リモコンx1	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	4方向吹き出しパネル	
		吊り防振ゴム	室内リモコンx1	室内リモコンx1	室内リモコンx3	室内リモコンx1	吊り防振ゴム	室内リモコンx1	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	室内リモコンx1	吊り防振ゴム	室内リモコンx2	室内リモコンx2	室内リモコンx2	吊り防振ゴム	室内リモコンx1	室内リモコンx1	
		ドレンアップ	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	ドレンアップ	ドレンアップ	ドレンアップ	ドレンアップ	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	冷暖切替ユニット	吊り防振ゴム	吊り防振ゴム	
		壁取付スリット製鋼材			冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	冷暖切替ユニット	
台数		2台	1台	1台	1台	1台	2台	1台	2台	2台	1台	3台	1台	4台	1台	2台	1台	2台	

法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	備 考
防火管理者	消防法	
電気主任技術者	電気事業法	※「外部選任」又は「外部委託」による配置を可とする。
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	
ボイラー技士	労働安全衛生法、ボイラー及び圧力容器安全規則	2級

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

法定点検及び定期点検業務一覧表

点 検 項 目	周 期	備 考
法定点検		
公共建築物定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/年 (防災設備) 1回/年	建築基準法 ・建築(※1) 令和2年度に外壁全面点検を実施のこと(10年に1度実施) ・設備(※2) 指定建築設備あり(機械換気・非常用照明)、防火設備あり
消防設備点検	2回/年	消防法
防火対象物定期点検	1回/年	消防法
自家用電気工作物点検 (自家発電設備含む)	—	電気事業法(保安規定に従い実施)
昇降機設備点検	12回/年	建築基準法 フルメンテナンス契約を締結すること
昇降機設備点検(車椅子用)	6回/年	建築基準法
ボイラー・圧力容器点検	1回/年	労働安全衛生法
水槽類清掃(雑排水・汚水)	2回/年	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
水槽類清掃(飲料水)	1回/年	水道法
空気環境測定	6回/年	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
飲料水水質検査	2回/年	建築物における衛生的環境の確保に関する法律
空調設備点検	1回/3ヶ月	フロン排出抑制法
煤煙濃度測定	2回/年	大気汚染防止法
定期点検		
電話交換機	12回/年	
ガス吸収式冷温水発生器点検	※3	
空調機類点検	1回/年	上記法定点検以外
ポンプ及び送風機類点検	1回/年	
自動制御設備定期点検	1回/年	
自動ドア設備点検	4回/年	
空調機用フィルター交換及び清掃	※3	
バランシングタンク・雨水槽清掃	1回/年	
プール水質検査	—	「遊泳用プールの衛生基準」による

【注記】

※1 「特殊建築物等定期点検業務基準(公共建築物用)(最新版を適用)」(財団法人 日本建築防災協会 発行)による。

※2 「建築設備定期検査業務基準書(最新版を適用)」(財団法人 日本建築設備・昇降機センター 発行)による。

※3 点検周期については、特記がある場合を除き、

「建築保全業務共通仕様書(最新版を適用)」(財団法人 建築保全センター 発行)による。

上記以外で必要となる法定点検についても、指定管理者において実施すること。

神戸市立垂水区文化センター

- ・ 機器一覧表ほか <別紙－ 1 >
- ・ 法定資格者一覧 <別紙－ 2 >
- ・ 消耗品一覧表 <別紙－ 3 >
- ・ 法定点検及び定期点検業務一覧表 <別紙－ 4 >
- ・ 参考仕様書 <別紙－ 5 >

1. 電気設備、建築関係他

垂水区文化センター

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所	
電気設備は、1階電気室より電源供給を受けている。							
動力・電灯設備その他							
	照明器具、配線器具等			1式	1991	各所	
	電灯盤			1式	1991	各所	
	動力盤			1式	1991	各所	
	弱電盤			1式	1991	各所	
	防火区画			1式	1991	各所	
	構内配電線路			1式	1991	各所	
	舞台調光装置	主幹盤 調光盤 調光ユニット 制御盤 操作卓 リモコン盤 CRT装置		1 2 72 1 1 1 1	1991 1991 1991 1991 1991 1991 1991	レバンテホール	3階
		その他関連機器		1式	1991		
通信情報設備							
	拡声設備	増幅器 240W、操作機1台 チューナー、BGMプレーヤー ミュージックチャイム スピーカー		1式 1式 1 1式	1991 1991 1991 1991	事務所	3階
	音響設備	音響調整卓 録音再生機器 プレーヤー、カセットデッキ等 電力増幅架 パワーアンプ、 ワイヤレス、音声ミキシング、イコライザー他 電源制御ユニット その他 フロアマイク、スピーカー マイク		1式 1式 1式 1式 1式 1式	1991 1991 1991 1991 1991 1991	レバンテホール	3階
	音響機器	カセットデッキ、DVD、GEC、可搬式スピーカー オープンリールデッキ、 ミキサー卓 24ch、 LPプレーヤー、アンプ		1式 2 1 1式	1991 1991 1991 1991	音楽練習室	3階
	監視カメラ設備	カメラ 17台、モニター 2台、 電源装置、コントローラー機器		1式 1式	1991 1991	事務所	3階
	トイレ呼出表示装置	6窓		1式	1991	事務所	3階
	電話設備	電子式 富士通IP-PathfinderS 電話機		1式 30	1991 1991	事務所	3階
防災設備							
	防災設備(建築基準法)	非常照明器具		1式	1991	各所	
防火設備							
	防火扉(随時閉鎖式のもの) 防火シャッター 耐火クロススクリーン ドレンチャーその他の水幕を形成する防火設備			台 台 台 台		各所	
建築関係、その他							
	電動可動席	電動式 コトブキ製 256席 型式RCS-21-02		1式	1991	レバンテホール	3階
	舞台吊物装置	ワイヤー 滑車、ガイドレール、ロープ、引幕レール スクリーン、電動機、吊物制御盤		1式 1式 1式	1991 1991 1991	レバンテホール	3階
	自動ドア	両開き 1箇所、片開き 1箇所		1式	1991	玄関	3階

機械設備概要 (垂水区文化センター)

1. 給水設備

受水槽 (110.5L)、高架水槽 (27.7L) 給水方式 専用メータ口径 100mm

2. 排水通気設備

屋内分流・屋外合流式にて公共下水に放流

3. 給湯設備

ガス瞬間湯沸し器による局所給湯方式

料理教室は真空式給湯温水機 (EOL-150GW1GP)

4. 空気調和設備

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコンによる個別空調方式

共用吸収式冷温水発生機・ヒートポンプチリングユニットによる中央空調方式

(エアハンドリングユニット・ファンコイルユニット)

5. 換気設備

換気ファン一式

6. ガス設備

都市ガス 13A 専用引き込み

事務室他一般用ガスメーター M2477 (0060)

7. 衛生設備

衛生陶器、給水器具等一式

8. 消火設備

消火器

(共用消防設備としてスプリンクラー設備・屋内消火栓)

9. 自動制御設備

中央監視盤にて空調設備の機器等の操作、監視、計測等を行う。

2. 機械設備 (垂水区文化センター)

記号	機器名称	仕様		設置場所	数量	備考
	真空式給湯温水機	EOL-150GW1GP			1台	
	ガス湯沸器	5号			8台	和室/美術室/木工芸室/3F給湯室×2/事務室休憩室/大ホールソトリー/あじさい講座事務室
	流し				4台	
	小便器				1式	
	洋式大便器				1式	
	和式大便器				1式	
	掃除用流し				1式	
	化粧鏡				1式	
	洗面台				1式	
	ビルトイン調理台				7台	

2. 機械設備 (垂水区文化センター)

記号	機器名称	仕様		設置場所	数量	用途・形式・容量
AC-1211	空気調和機	冷却能力 161000kcal/h			1台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
AC-1212	空気調和機	冷却能力 147580kcal/h			1台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
AC-1213	空気調和機	冷却能力 164470Kcal/h			1台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
AC-1214	空気調和機	冷却能力 85450Kcal/h			1台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	パッケージエアコン			各室	7台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	ファンコイルユニット	床置露出			3台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	ファンコイルユニット	床置隠蔽			36台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	シロッコファン				13台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	天井扇				4台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	空調換気扇				4台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	湯沸器連動換気扇				8台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	軸流ファン				4台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	バブコンVAV				6台	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。
	自動制御設備				1式	維持管理業務については、施設全体の管理者に委託すること。

<別紙— 1 > 機器一覧表（垂水区文化センター）

1. 電気設備、建築関係他

2. 機械設備

各表記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

<別紙-2>法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	必要資格
防火管理者	消防法	○ 甲種防火対象物
防災管理者	消防法	-
危険物取扱者	消防法	-
電気主任技術者	電気事業法	-
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	-
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	○
エネルギー管理員又はエネルギー管理士	エネルギーの使用の合理化に関する法律	-

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

[凡例]

(○)で示す資格については、選任が必要である。

(-)で示す資格については、選任は不要である。

(※)で示す資格については、法令上の配置は不要であるが、本施設の維持管理を実施するに当たり必要な資格とする。

<別紙-3> 消耗品一覧表 (垂水区文化センター)

【消耗品一覧表】

- ・ 各種燃料及び潤滑油、蓄電池用精製水
 - ・ 管球類、ヒューズ
 - ・ 空調・換気用フィルター類
 - ・ Vベルト、パッキン類、温度計、圧力計
 - ・ 各種薬品類（水処理薬品、残留塩素用試薬、ボイラ用薬剤、殺虫剤等）
 - ・ ウェス、潤滑油、グリス、スムーサー、刷毛、接着剤
 - ・ 記録紙、点検用紙、コピー用紙、記録用メディア（フロッピーディスク等）、プリンター用インク・トナー、乾電池等
 - ・ 防塵マスク、防塵眼鏡、軍手等
 - ・ 配管材、継手、各種ねじ類、フランジパッキン、シール材、ホースバンド、ビニルテープ、接着剤等
 - ・ 箒、塵取、バケツ、ホース、雑巾、ラバーカップ、ゴミ袋等
 - ・ その他
- ※ 消耗品について疑義が生じた場合、市と協議の上決定する。

<別紙-4> 法定点検及び定期点検業務一覧表 (垂水区文化センター)

点 検 項 目	点検周期	備 考
(法令点検)		
公共建築物定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/1年 (防火) 1回/1年	建築基準法12条関連。 (建築) (設備) (防火)
消防設備点検	2回/年	消防法 (機器点検・総合点検)
防火対象物定期点検	1回/年	消防法
(定期点検)		
自動ドア設備点検	※1	
調光装置保守点検	別紙-5	
舞台吊物装置保守点検	別紙-5	
電動可動席設備保守点検	別紙-5	
電話設備保守点検	別紙-5	
空気調和機及びファンコイルユニット用フィルター	※1	必要に応じてフィルターを交換すること。
フロン改正法に伴う点検	法令準拠	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

※1 点検周期については、特記がある場合を除き、「建築保全業務共通仕様書(最新版)」(一般財団法人 建築保全センター 発行)による。

調光装置保守点検業務委託仕様書(垂水区文化センター)

1. 総 則

本仕様書は、舞台照明設備保守点検業務 の委託に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下、委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立垂水区文化センター 神戸市垂水区日向1-5-1

3. 委託業務対象機器

甲は、別紙1「点検対象設備」に示す機器の点検を乙に委託する。

4. 委託期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
点検回数 1回/年

5. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に稼働できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙1の「点検項目」について点検を行うこと。

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を実施すること。
ただし、各施設2回までとする。

6. 保守部品

(1) 委託業務の遂行上必要な部品類は、業務の円滑化を図るため、予め乙において十分に準備しておくこと。

(2) 点検の結果、取替えを必要とする部品類は、甲の了解を得た後に取替えるものとする。

7. 費用負担等

(1) 点検実施に基づき交換の必要を生じた部品等の費用は、別途支払うものとするが、ヒューズパイロットランプ類、各種油、ウエス、グリス等は、乙の負担とする。

(2) 委託業務の履行に必要な工具類、保守消耗品、清掃用具類は、乙の負担とする。

8. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

9. 提出書類

甲の指示する様式のもの。

10. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表を作成し、甲に提出すること。

11. 報告書の提出

(1) 乙は、定期点検・臨時点検業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書及び点検写真を必要部数（原則2部）提出すること。

(2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

12. 検査

(1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。

(2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

13. その他の事項

(1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象施設に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。

(2) この仕様書に記載の無い事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

舞台吊物装置保守点検業務委託仕様書

(垂水区文化センター)

1. 委託業務の概要は次の通りとする。
会館の舞台吊物装置の自然消耗、破損等による障害の未然防止、取扱いの良否の指導等、製品の寿命を保たせるための保守点検業務。
2. 保守材料
 - (1) 保守調整に要する諸工具、部品、油類等は委託業者の負担とする。
 - (2) 部品の寿命による自然消耗、破損及び取扱い不注意による改造手直し等の場合は委託者の負担とする。ただし委託業者の点検調整の不備により故障を生じた場合は係員立会いの上委託業者は無償で修理調整を行うこと。
3. 保守施工終了の際、委託業者は委託者にその結果を文書で報告し、立会検査の上承認を受けなければならない。
4. 本仕様書に定めのない事項についても臨時に必要な時は、両者協議の上、実施しなければならない。

垂水区文化センター

検査 (定期保守点検、調整含む)

ブドウ棚機械設置場所等での作業

点検結果記号 検査点検結果 良好=✓ 検査点検結果 調整必要=△ 検査点検結果 不良取替必要=×

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考
減速機	ウォームギア				
	ギアケース				
	油漏れ				
	油量				
	作動音				
電動機	電圧				
	絶縁				
	回転音				
	取付位置、取付ボルト				
減速歯車関係	損傷箇所				
	噛み合い				
	局部摩耗				
	給油				
チェーン及ホイール関係	軸との結合部				
	損傷箇所				
	局部摩耗				
	偏心の有無				
	チェーンの張り				
	チェーンの継目部				
	ホイールの取付位置				
特記事項					
.....					
.....					

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考
Vベルト・プリー・カップリング関係	破損部				
	ベルト張り				
	プリー・カップリングの芯の位置				
	カップリングの隙間				
	キー及びボルト				
	偏心の有無				
	作動音				
ブレーキ	作動状態				
	マグネット部				
	ブレーキシュー、ライニング				
	ドラム・ボデー				
軸受	軸受ケース				
	軸受部				
	オイルシール等の精度				
	作動音				
	給油				
継手	結合部				
	継手				
	締付ボルト類				
.....					
.....					

検査 (定期保守点検、調整含む)

ブドウ棚機械設置場所等での作業

点検結果記号 検査点検結果 良好=✓ 検査点検結果 調整必要=△ 検査点検結果 不良取替必要=×

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考	名称	点検項目	検査	保守	調整	備考
メイン・シーブドラム	損傷箇所					ワイヤー・ロープ・クリップ	素線、亀裂、キンク				
	溝部の摩耗状態						摩耗状態				
	回転振れ						錆腐触状態				
	軸部						保油状態				
	端末結束部						ロープの外れ				
	捲付角度						ロープの張り				
	取付状態						端末結束部及びクリップ				
分岐・元・横・受滑車	損傷箇所					機械台枠	構造材				
	溝部の摩耗状態						機械の取付				
	回転振れ						接合部				
	軸部と軸受ブラケット						錆腐触状態				
	ロープの外れ						建物との取合				
	支持枠関係の取付						基礎部				
	給油状態						ブドウ棚	ブドウ棚上の残材落下物			
ワイヤーライン					吊物動作中の振動						
					曲がり、ひずみ						
電線管	損傷腐触部					リミッター	木部使用個所のひび割れ、結合部				
	絶縁状態						端子増締め				
	電圧						リミッターの接合部とロック				
	アース					チェーン、アームの取付					
特記事項											

検査 (定期保守点検、調整含む)

ブドウ棚機械設置場所等での作業

点検結果記号 検査点検結果 良好=✓ 検査点検結果 調整必要=△ 検査点検結果 不良取替必要=×

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考	名称	点検項目	検査	保守	調整	備考
鉄骨・フレーム類	構造材										
	構造体										
	溶接部分										
	錆腐触状態										
	接合部										
総合	作動音										
	動作の円滑										
	被吊物のレベル										
特記事項											

検査 (定期保守点検、調整含む)

舞台面での作業

点検結果記号 検査点検結果 良好=✓ 検査点検結果 調整必要=△ 検査点検結果 不良取替必要=×

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考
吊物用バトンパイプ	鉄管				
	継目				
	端末の保護				
	荷重の分布				
	吊金具と吊位置				
	レベル				
	清掃				
ワイヤーロープ	ワイヤー張り状態				
	端末処理				
	結束部、クリップ				
開・閉用レール	レベル・ゲージ				
	開閉作動				
	継目				
	取付部・締付部				
	給油				
幕類	幕生地				
	裾レベル				
	チチヒモ				
特記事項					

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考
ランナー(先頭車)	開閉作動				
	レールとのすきま				
	ワイヤー、ロープとの取付部				
	幕類との締付部(結び目)				
フレーム関係	鉄骨、鉄管組立てボルト				
	レベル、たわみ				
	損傷、汚れ、錆腐触状態				
	位置決め金具取付部分				
車輪	木部締付ボルト				
	損傷箇所				
	接触面				
	軸部支持材				
	ゴム樹脂材				
トラスバトン	軸部の給油				
	ひずみ、ゆがみ				
	溶接部				
	レベル端末				
	舞台面との取り合い				
	継目				
	荷重の分布				
特記事項					

検査 (定期保守点検、調整含む)

綱元での作業

点検結果記号 検査点検結果 良好=✓ 検査点検結果 調整必要=△ 検査点検結果 不良取替必要=×

名称	点検項目	検査	保守	調整	備考	名称	点検項目	検査	保守	調整	備考	
ガイドロープ	損傷歪み					マニラロープ	素線状態					
	レール面の状態						摩耗状態					
	曲がり、たわみ						伸び具合					
	継目						ロープの外れ					
	取合部						結束及び端末部					
	締付ボルト、アンカーボルト						ロープの張り具合					
	ジョイント部						各種リミット・安全スイッチ類	損傷箇所				
	給油							絶縁				
吊物名称銘板					ワイパア台							
損傷歪み					ストライカーとの接点							
ガイドシュー					設置位置							
吊りボルトの締付					取付部の締付け							
ウエイトの積み重ね方					結線							
ウエイト押さえ					電線管							
ロープストッパー	ストライカーの取付状態											
	ワイヤー端末とクリップ											
	作動状態											
	損傷箇所											
特記事項	取付部											
	滑車ウエイトホルダーとの取付位置											

電動可動席設備保守点検業務委託仕様書

1. 総 則

本仕様書は、電動可動席設備保守点検業務の委託に関し、その適正を期する為に必要な事項を定めたものである。

以下、委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立垂水区文化センター

神戸市垂水区日向1-5-1

3. 委託業務対象機器

電動式椅子付移動観覧席

RCS-2102

256 席

4. 委託期間

令和 年 月 日 より 令和 年 月 日まで

5. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に可動できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙1「保守点検項目」に基づき既定回数実施すること。

年 1回

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を実施すること。

6. 保守部品

(1) 委託業務の遂行上必要な部品類は、業務の円滑化を図るため、予め乙において十分に準備しておくこと。

(2) 点検の結果、取替えを必要とする部品類は、甲の了解を得た後に取替えるものとする。

7. 費用負担等

(1) 点検実施に基づき交換の必要を生じた部品等の費用は別途支払うものとするが、フューズ、パイロットランプ類、乙の負担とする。

(2) 委託業務の履行に必要な工具類、保守消耗品、清掃用具類は乙の負担とする。

8. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

9. 提出書類

甲の指示する様式のもの。

10. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表等を作成し、甲に提出すること。

11. 報告書の提出

(1) 乙は、委託業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書を必要部数（原則2部）提出すること。

(2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

12. 検査

(1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。

(2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

13. その他の事項

(1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象設備に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。

(2) この仕様書に記載のない事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

別紙 1

保守点検項目

1.	本体外観点検	1 式
2.	組み立て接合部点検	1 式
3.	操作スイッチ点検	1 式
4.	制御装置点検	1 式
5.	駆動装置点検	1 式
6.	起立装置点検	1 式
7.	配線ケーブル点検	1 式
8.	絶縁点検	1 式

電話設備保守点検業務委託仕様書

1. 総則

本仕様書は、電話設備保守点検業務の委託に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

以下委託者を「甲」といい、受託者を「乙」という。

2. 委託物件の名称及び所在地

神戸市立垂水区文化センター 神戸市垂水区日向1-5-1

3. 委託業務対象機器

富士通IP-PathfinderS 1式
電子ボタン電話機 30台

4. 委託期間

令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで

5. 点検回数

定期点検 2回/年

6. 委託業務の内容

甲は、乙に次の業務を委託し、乙は対象設備の機能がたえず円滑に稼働できるよう点検を行うものとする。

(1) 定期点検業務

点検項目

交換機本体装置（中央制御装置・主記憶装置・局線回路・内線回路）

宅内（宅内配線状態・電話機）

運用管理（機器設置環境・保守エリア確保）

(2) 臨時点検業務

乙は設備の不時の故障等、甲から要請があった場合には、速やかに点検を実施すること。

7. 業務従事者

乙は、委託業務を円滑に実施するため業務の内容を十分に熟知した技術者を確保すること。

8. 業務実施計画書の提出

乙は、定期点検業務の実施にあたり事前に実施工程表、休日・緊急時連絡表等を作成し、甲に提出すること。

9. 報告書の提出

- (1) 乙は、委託業務が完了したときは、速やかに業務実施内容を記録した点検結果報告書を必要部数（原則2部）提出すること。
- (2) 報告書の様式は、乙が作成し甲の承認を得るものとする。

10. 検査

- (1) 甲は、点検業務が終了したときこれに基づき検査を行う。
- (2) 検査の結果、合格と認められない部分については、乙は、速やかに甲の指示に従い乙の負担において再点検、修理等を行うこと。

11. その他の事項

- (1) 乙は、委託業務の履行にあたって、委託業務対象設備に関連のある機器の保守点検業者とは、協調して業務を行うこと。
- (2) この仕様書に記載のない事項、又は疑義の生じた事項については、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

<別紙— 5 > 参考仕様書 (垂水区文化センター)

1. 調光装置保守点検業務委託仕様書
2. 舞台吊物装置保守点検業務委託仕様書
3. 電動可動席設備保守点検業務委託仕様書
4. 電話設備保守点検業務委託仕様書

各仕様書記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

神戸市立西区文化センター

<別紙－1> 対象施設・設備概要

<別紙－2> 法定資格者一覧

<別紙－3> 消耗品一覧表

<別紙－4> 法定点検及び定期点検業務一覧表

<別紙－5> 参考仕様書

<別紙— 1 > 対象施設・設備概要

【施設】

敷地、建築物、その他構造物の内容

1. 施設名称：西区文化センター
2. 住所：神戸市西区糀台5丁目6番1号
3. 用途地域：商業地域
4. 敷地面積：約 3,211 m²
5. 建築物
 - 1) 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上6階
 - 2) 延床面積：約 4,133 m²

【設備】

1. 機器一覧表（電気設備他）
2. 機械設備概要表
3. 機器一覧表（機械設備）

各表記載の対象施設・設備の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

機器一覧表(電気設備他)(西区文化センター)

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	設置年	設置場所	
電気設備は、地階電気室より電源供給を受けている。							
動力・電灯設備その他							
	照明器具、配線器具等 電灯盤 動力盤 弱電盤 防火区画 構内配電線路 舞台調光装置	主幹盤 調光盤 調光ユニット 制御盤 操作卓 リモコン盤 CRT装置 照明フライダクト その他関連機器		1式 1式 1式 1式 1式 1 2 108 1 1 1 1 1式 1式	1989 1989 1989 1989 1989 1989 1989 1989 1989 1989 1989 1989	各所 各所 各所 各所 各所 大ホール	2階
通信情報設備							
	拡声設備 音響設備 監視カメラ設備 トイレ呼出表示装置	増幅器 240W、副操作機1台 スピーカー ミュージックチャイム 音響調整卓 YAMAHA LS9-32 録音再生機器 プレーヤー、カセットデッキ 電力増幅架 パワーアンプ6台、 ワイヤレス、音声ミキシング、イコライザー他 電源制御ユニット その他 プロセニアム、サイドカラム、天井スピーカー インカム、フロアマイク、スピーカー マイク カメラ 14台、4分割モニター 2台、 12L		1式 1式 1 1式 1式 1式 1式 1式 1式	2024 2024 2024 2004 2004 2004 1989 1989	事務所 操作室 事務所 事務所	1階 3階 1階 1階
防災設備							
	防災設備(建築基準法)	非常用の照明装置		1式	1989	各所	
防火設備							
	防火扉(随時閉鎖式のもの) 防火シャッター 耐火クロススクリーン ドレンチャーその他の水幕を形成する防火設備			一式		各所	
建築関係、その他							
	電動可動席 舞台吊物設備 ホイスト	電動式 コトブキ製 345席 型式RCS-21-02 ワイヤー 滑車、ガイドレール、ロープ、引幕レール スクリーン、電動機、吊物制御盤 0.5T		1式 1式 1式 1式	1989 1989 1989 1989	大ホール 大ホール 大ホール	2階 2階 2階

機械設備概要表（西区文化センター）

1. 給水設備

共用受水槽高架水槽給水方式 専用メーター口径 100mm 15.0L

2. 排水通気設備

屋内分流・屋外合流式の自然流下方式

3. 給湯設備

ガス瞬間湯沸し器による局所給湯方式 BF1, 1F 事務所、2, 3F 給湯室 4 台利用可
更衣室シャワー系統（利用不可）、料理教室系統ボイラー給湯方式

4. 冷暖房設備

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコンによる個別空調方式

（音楽室、多目的ホール、大ホール調光室、ピアノ庫、会議室 5 に設置）

共用吸収式冷温水機による中央空調方式（エアハンドリングユニット・ファンコイル
ユニット）

5. 換気設備

換気ファン一式（空調換気扇含む）

6. ガス設備

都市ガス 13A 専用引き込み 専用メーター 30号

7. 衛生設備

男子、女子、便所等の衛生器具設備一式

8. 消火設備

消火器

（共用消防設備としてスプリンクラー設備・屋内消火栓）

9. 自動制御設備

中央監視盤にて空調設備の機器等の操作、監視、計測等を行う。

機器一覧表（機械設備）（西区文化センター）

記号	機器名称	仕様	設置場所	数量	単位	備考
ACU-201	空気調和機	冷房能力25000kcal/h 暖房能力23000kcal/h	地階機械室	1	台	地階教室系統
ACU-204	空気調和機	冷房能力31900kcal/h 暖房能力29200kcal/h	2階機械室	1	台	2階会議室系統
ACU-205	空気調和機	冷房能力129900kcal/h 暖房能力 67700kcal/h	3階機械室	1	台	2階大ホール系統
ACU-206	空気調和機	冷房能力38800kcal/h 暖房能力35500kcal/h	2階機械室	1	台	3階各室系統
ACU-207	空気調和機	冷房能力18000kcal/h 暖房能力31000kcal/h	3階機械室	1	台	料理教室系統
AUC-202				1	台	1Fホールギャラリー学習スペース系統
AUC-202				1	台	1Fこべっこ、ユース西系統
	ヒートポンプエアコン		各室	10	台	音楽室、多目的ホール、大ホール調光室、倉庫、ピアノ庫、会議室5、旧トマト、男女更衣室
	ファンコイルユニット		各室	55	台	BF1 10台, 1 F3台, 2 F16台, 大ホール10台, 3 F16台
	排気ファン		各室	19	台	
	膨張タンク		塔屋 2 階	1	台	
	シスターンタンク		2 階機械室	1	台	
	ガスボイラー	21, 000kcal/h	3 階料理教室	1	台	
	ガスボイラー	129, 000kcal/h	1 階機械室	1	台	1階男子・女子更衣室シャワー室系統（利用不可）

機器一覧表（機械設備）（西区文化センター）

記号	機器名称	仕様	設置場所	数量	単位	備考
	ガス湯沸器		2階パントリーほか	9	台	貯湯式を含む 5号瞬間湯沸かし器4台、料理室ガスボイラー1台、合計5台使用中
	和風大便器			8	個	BF2個、1 F2個、2 F2個、3 F2個
	洋風便器			17	個	BF2個、1 F5個、2 F6個、3 F4個
	身障者便器			8	個	BF2個、1 F2個、2 F2個、3 F2個
	小便器			15	個	BF2個、1 F4個、2 F6個、3 F3個
	洗面器			25	個	BF4個、1 F7個、2 F8個、3 F6個
	身障者用洗面器			8	個	BF2個、1 F2個、2 F2個、3 F2個
	洗面器				個	手洗い器含む
	洗面化粧台				台	

機器一覧表（機械設備）（西区文化センター）

記号	機器名称	仕様	設置場所	数量	単位	備考
	掃除流し			4	個	BF1個、1F1個、2F1個、3F1個
	掃除流し用単水栓20mm			4	個	
	化粧鏡			16	枚	傾斜鏡8枚を含む
	水栓類			25	個	自動水栓10個（2F男女トイレ）2026.4.2交換
	身障者用水栓			6	個	2F男女自動水栓
	シャワーセット			6	組	全数、使用不可
	ビルトイン調理台		料理教室	7	台	
	水栓類（横型泡沫自在水栓）			4	台	各フロア流し台
	水栓類（自在水栓）			13	台	陶工芸室6，美術室6、和室1

<別紙-2>法定資格者一覧表

法定資格者名称	根拠法令等	必要資格
防火管理者	消防法	○
防災管理者	消防法	-
危険物取扱者	消防法	-
電気主任技術者	電気事業法	-
建築物環境衛生管理技術者	建築物における衛生的環境の確保に関する法律	-
警報設備の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	-
総合操作盤又はこれらに類する制御盤の監視、操作等に従事する者の資格	神戸市火災予防条例	-
エネルギー管理員又はエネルギー管理士	エネルギーの使用の合理化に関する法律	-

上記以外で必要となる法定資格者についても、指定管理者において選任すること。

[凡例]

(○)で示す資格については、選任が必要である。

(-)で示す資格については、選任は不要である。

(※)で示す資格については、法令上の配置は不要であるが、本施設の維持管理を実施するに当たり必要な資格とする。

<別紙－ 3 >

【消耗品一覧表】

- ・ 各種燃料及び潤滑油、蓄電池用精製水
- ・ 管球類、ヒューズ
- ・ 空調・換気用フィルター類
- ・ Vベルト、パッキン類、温度計、圧力計
- ・ 各種薬品類（水処理薬品、残留塩素用試薬、ボイラ用薬剤、殺虫剤等）
- ・ ウェス、潤滑油、グリス、スムーサー、刷毛、接着剤
- ・ 記録紙、点検用紙、コピー用紙、記録用メディア、プリンター用インク・トナー、乾電池等
- ・ 防塵マスク、防塵眼鏡、軍手等
- ・ 配管材、継手、各種ねじ類、フランジパッキン、シール材、ホースバンド、ビニルテープ、接着剤等
- ・ 箒、塵取、バケツ、ホース、雑巾、ラバーカップ、ごみ袋等
- ・ その他

※ 消耗品について疑義が生じた場合、市と協議の上決定する。

<別紙－4>法令点検及び定期点検業務一覧表

点 検 項 目	周 期	備 考
(法令点検)		
公共建築物定期点検	(建築) 1回/3年 (設備) 1回/1年 (防火) 1回/1年	建築基準法12条関連 (建築) (設備) (防火)
消防設備点検	2回/年	消防法 (機器点検・総合点検)
防火対象物定期点検	1回/年	消防法
定期点検		
舞台吊物設備保守点検	別紙－5参照	
舞台調光装置保守点検	別紙－5参照	
舞台音響設備保守点検	別紙－5参照	
電動可動席設備保守点検	別紙－5参照	
空気調和機及びファンコイルユニット用 フィルター	※1	

【注記】

※1 点検周期については、特記がある場合を除き、

「建築保全業務共通仕様書（最新版を適用）」（一般財団法人 建築保全センター 発行）による。

<別紙— 5 > 参考仕様書

1. 舞台調光装置保守点検業務仕様書
2. 舞台吊物設備保守点検業務仕様書
3. 電動可動席設備保守点検業務仕様
4. 舞台音響設備保守点検業務仕様書

各仕様書記載の対象施設・機器の名称、仕様、数量等は参考扱いとする。

舞台調光装置保守点検業務仕様書

1. 総 則

本仕様書は、舞台調光装置保守点検業務に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙「点検対象設備及び点検項目」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、

別紙「点検対象設備及び点検項目」について年1回定期点検を行うこと。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

舞台吊物設備保守点検業務仕様書

1. 総則

本仕様書は、舞台吊物設備保守点検業務に関し、その適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙－1「対象機器一覧」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙－2「保守点検内容」に基づき既定回数実施すること。 4回/年

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

別紙－1 対象機器一覧 (西区文化センター)

1	緞帳
2	カスミ幕①
3	前割幕
4	バトン①
5	ボーダーライト カスミ幕②共吊
6	スクリーン
7	カスミ幕③
8	天井反射板①
9	天井反射板① 変角
10	サスペンションライト
11	袖幕
12	バトン②
13	ホリゾントライト
14	バトン③
15	バック幕
16	ホリゾンバック幕
17	天井反射板②
18	側面反射板 上手
19	側面反射板 下手

1. 吊物装置

- (1) ワイヤロープ
 - ・各滑車間、吊パイプ間、ウエート枠間の状態の良否
 - ・吊パイプ、ウエート枠、ワイヤ巻取りドラムの状態の良否
 - ・ワイヤロープの素線の切断、径の減少、キック、形崩れ、腐食の有無の点検
 - ・ワイヤロープの摩損状態の有無
 - ・伸び、吊り下げ状態の良否
 - ・ワイヤロープの先端及び終端止め金具の締め付け点検
 - ・ワイヤロープのテンション調整
 - ・ワイヤロープの径の測定（年1回以上）
- (2) 各滑車、網車
 - ・各滑車の状態の良否(摩耗量の計測年1回以上)
 - ・各滑車の欠損、亀裂、摩耗の有無、回転状態及び給油状態の点検
 - ・取付状態の良否、滑車とワイヤ芯のずれの有無
 - ・滑車、網車の回転状態及び給油状態の点検
 - ・回転時の異音の有無
 - ・ワイヤロープのかかり度の点検調整
- (3) 吊パイプ及び幕地
 - ・吊荷重は許容内で分布されているかの状態の良否
 - ・吊り込まれる重量の確認、落下防止は充分か状態の良否
 - ・吊パイプ状態の良否
 - ・吊パイプとワイヤの接続状態の良否
 - ・パイプのジョイント曲りの有無
 - ・各幕布地の損傷の有無
 - ・各幕布地のレベル調整
- (4) 電動機
 - ・運転状態の良否
 - ・取付状態の良否
 - ・本体の発熱及び異音、異臭の有無
 - ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
 - ・カップリングの傷及びゆるみの有無
- (5) 制動機
 - ・取付状態の良否
 - ・作動状態、作動量と作動感度の良否
 - ・制動体の摩耗状態の良否（ブレーキシューの肉厚計測年1回以上）
 - ・滑動部の摩耗、給油状態の良否
- (6) 減速機
 - ・取付状態の良否
 - ・油量及び成分の良否（補給含む）
 - ・回転作動状態の良否
 - ・歯車の摩耗状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
 - ・ギヤ関係のギャップ及び砲金の損傷の有無
 - ・軸、軸受けの損傷及びベアリングの異音の有無
 - ・油漏れ及び各パッキン、オイルシールの劣化度の点検
 - ・マシんびームの傷及び、損傷の有無
 - ・ギヤオイルの粘着度の点検
 - ・ワイヤロープ巻取りドラムの溝及び、本体損傷、傷の有無

- (7) 減速装置、チェーン、ホイール、プーリー、歯車
 - ・キーのセット、亀裂の良否
 - ・油量及び成分、状態の良否
 - ・回転作動状態、清掃状態の良否
 - ・歯車、鎖車の摩耗状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否

- (8) 網車、巻取りドラム
 - ・取付状態の良否、破損、主索とのすべりの有無
 - ・引き止め金具の状態の良否
 - ・軸受部の発熱状態の良否
 - ・溝部の摩耗状態の良否

- (9) 受電盤、制御盤
 - ・取付状態の良否、加熱などの発生のないこと
 - ・雨水、漏水等の侵入形跡、結露が無い点検
 - ・供給電圧は規定の数値で始動時、運転時、静止時の差が±10%以上ない点検
 - ・制御器等の取付状態、リレー、スイッチ作動状態の良否
 - ・制御盤各リレーの接触及び動作の点検
 - ・制御盤内各ヒューズの点検
 - ・端子盤各押釦表示ランプの作動テスト及び接点ギャップの有無
 - ・端子盤のビス等ゆるみの有無

- (10) 操作盤
 - ・スイッチ類の破損、取付状態の良否
 - ・ランプの球切れ、緩み等、取付状態の良否（寿命時間の確認）
 - ・安全関係釦、スイッチの作動の良否
 - ・配線のはずれ、ネジの緩み防止の状態の良否
 - ・内外部清掃、内外塗装のはがれの有無

- (11) 上・下限スイッチ類
 - ・取付状態、作動状態の良否
 - ・停止精度、確認位置等、再調整の必要の有無
 - ・ファイナルスイッチ、突上げ防止スイッチ類の作動状態の良否

- (12) その他
 - ・照明ケーブルの損傷、傷、巻き取りたるみの有無
 - ・全般的な給油及び清掃、調整ボルトナット類の締付作業
 - ・点検日にホール担当者から吊物装置に対して指摘された簡単な作業

2. 絶縁測定

- (1) 吊物装置の絶縁測定は毎年1回以上実施する

電動可動席設備保守点検業務仕様

1. 総 則

本仕様書は、電動可動席設備保守点検業務に関し、その適正を期する為に必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

電動式椅子付移動観覧席 R C S - 2 1 0 2 (変) 3 4 5 席

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙「保守点検項目」に基づき既定回数実施すること。

年 1 回

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

別紙

保守点検項目

1.	本体外観点検	1式
2.	組み立て接合部点検	1式
3.	操作スイッチ点検	1式
4.	制御装置点検	1式
5.	駆動装置点検	1式
6.	起立装置点検	1式
7.	配線ケーブル点検	1式
8.	絶縁点検	1式
9.	その他必要箇所の点検	1式

舞台音響設備保守点検業務仕様書

1. 総 則

本仕様書は、舞台音響設備保守点検業務に関し、その業務の適正を期するために必要な事項を定めたものである。

2. 対象機器

別紙1「対象機材一覧」参照

3. 業務内容

(1) 定期点検業務

設備の機能維持と故障等の発生を未然に防止するため、別紙2「点検項目」に基づき年1回定期点検を実施すること。

(2) 臨時点検業務

設備の不時の故障等、速やかに点検を実施すること。

神戸市立西区文化センター 音響設備点検 対象機材 一覧表

	機器名		メーカー名	型番		用途
音響調整卓	音響調整卓		YAMAHA	LS9-32		
	専用卓電源		不明	WU-PS80B		
	専用手元灯		不明	LA-1800		
	デジタルプロセッサー		TOA	D-2008SP		
録再生機器	CDプレーヤー		TASCAM	SS-CDR200		
	カセットデッキ	(1)	TASCAM	202MK5		
	カセットデッキ	(2)	TASCAM	202MK5		
	カセットデッキ	(3)	Victor	TD-W603MK2	なし	
	カセットデッキ	(4)	Victor	TD-W603MK2	なし	
	MDデッキ		TASCAM	MD350		
	SD/CDレコーダー		ROLAND	CD-2i		
電力増幅器系	GEQ	(1)	RAMSA	WZ-DM36		
	GEQ	(2)	RAMSA	WZ-DE45		
	GEQ	(3)	RAMSA	WZ-DM36		
	GEQ	(4)	YAMAHA	Q-2301A		
	GEQ	(5)	YAMAHA	Q-2301A		
	開演ブザー・インカムユニット			特型		
	入出力パッチ盤ユニット			特型		
	電源制御ユニット			特製		
	ワイヤレスマイク受信機		Victor			
	デジタルワイヤレスチューナー		TOA	WT-D1804		
	電力増幅器	(1)	YAMAHA	P2500S		
	電力増幅器	(2)	YAMAHA	P2500S		
	電力増幅器	(3)	YAMAHA	P1000S		
	電力増幅器	(4)	YAMAHA	P1000S		
	電力増幅器	(5)	YAMAHA	P4050		
	電力増幅器	(6)	YAMAHA	XH200		
	電力増幅器	(7)	TOA	IP-600D		
	リバーブユニット		YAMAHA	SPX900		
	出力パッチ盤パネルユニット			特型		
固定スピーカー	プロセニアム			TOA G-DRIVE		
	サイドカラム	(L)		TOA G-DRIVE		
	サイドカラム	(R)		TOA G-DRIVE		
	コントロールルームモニター	(L)	YAMAHA	MSP5		
	コントロールルームモニター	(R)	YAMAHA	MSP5		
	天井スピーカー	1式	Control			
	運営系スピーカー	1式	JVC			
	その他	インカム設備	1式			
	フロアーマイク回線	1式				
	フロアースピーカー回線	1式				
	マイクロフォン	1式				
移動型機器	音響調整卓		Victor	SS-M308		
移動型スピーカー	コルカシ型スピーカー(1)		Victor	PS-S505		
	コルカシ型スピーカー(2)		Victor	PS-S505		
	縦型スピーカー(1)		Victor	PS-S506		
	縦型スピーカー(2)		Victor	PS-S506		
	縦型スピーカー(3)		Victor	PS-S506		
	縦型スピーカー(4)		Victor	PS-S506		

神戸市立西区民センター 音響設備点検 点検項目 一覧表

項目	品目	点検項目											データ	備考	
		総合動作	動作	導通	機能	設定	外観	聴感	測定						清掃
									周波数特性	歪率	S/N比	残留ノイズ			
1	音響調整卓		○					○	○	○	○		○	○	
2	I/Oジャック・各コンセント・回線	1	○	○	○		○						○		
		2	○	○	○		○						○		
		3	○	○	○		○						○		
		4	○	○	○		○						○		
3	電力増幅器架	1	○		○	○							○		
		2	○		○	○							○		
		3	○					○	○				○	○	
		4	○	○	○		○						○		
4	スピーカー類	1	○							○				○	
5	録再生機器	1		○	○	○			○					○	
		2		○	○	○			○					○	
		3		○	○	○			○					○	
6	マイクロフォン類	1		○					○					○	
		2		○					○					○	
		3		○					○					○	
7	ワイヤレスシステム	1		○					○					○	
		2		○					○					○	
		3	○											○	
8	インターカム	1	○											○	
		2	○											○	
		3	○						○					○	